新京日日新聞
夕刊
十一月九日
本紙一部五錢 一ヶ月壹圓 定價(郵稅共)一ヶ月拾五錢
廣告料金(普通)一行壹圓五拾錢 (特別)一行貳圓五拾錢
發行所 新京永樂町四ノ一 新京日日新聞社
電話(編輯局專用)③三二〇二 (營業局專用)③三三〇五
發行人 十河榮忠
編輯人 松本勇
印刷人 水越內之介

六中全會を前に分裂に瀕す國民黨
開催或は無期延期か

【香港九日發國通】重慶來電によれば現下の重大危機に對處すべき國府の對內外諸政策を審議決定すべく召集された六中全會は來る十二日開催されることゝなつたが國民黨內における意見は二派に分れ中國共產黨に對する根本的政策に關しては未だ兩者間に意見の一致をみてゐない即ち蔣介石、馮玉祥、陳誠、邵力子等は對共產黨忍耐政策を主張するに對し戴天仇、陳果夫、朱家華等は積極的に反共政策を支持してをり、かゝる情勢の下に會議を開く時は非常な紛糾を招く危險性を多分に持つてゐる、加ふるに中央部に出席を屆出た執行委員、監察委員數は八月までに未だ定數に達してゐないのでこれがためにも六中全會は延期されるのではないかと見られてゐる

佛印國境地方急襲
わが空の精鋭大擧猛爆

【香港九日發國通】情報によれば去る七日わが荒鷲は突如廣西省佛印國境の關門鎭南關を急襲、猛爆を加へ引續き同地北方龍州、寧明も痛爆した

艦隊報道部發表

【上海八日發國通】艦隊報道部八日午後四時發表＝

△北支方面戰況

一、山東半島北部地域を掃蕩しつゝありしわが陸戰隊は六日芝罘南方萊山に於て集結中の敵約五百を急襲甚大なる損害を與へこれを潰走せしめたり

二、同日海軍航空部隊は陸戰隊の萊山攻擊に協力せる外石臼所週邊の敵據點を爆擊し何れも多大の戰果を收めたり

△中支方面戰況

一、七日海軍航空部隊は香口鎭附近において連日に亘りわが航江船舶を攻擊せる砲兵陣地を猛爆擊し砲壘並に觀測所を擊碎せり

二、七日他の航空部隊は湖南省湘桂鐵道沿線の偵察攻擊を實施、零陵に於て敵軍用倉庫群を爆擊その大部分を破碎し、更に衡陽に於て停車場周邊の軍需品倉庫二棟を爆破せる外軍用機關車三輛に直擊彈を投下これらを擊破せり

三、尙同日航空隊の別動隊は浙江省西部浙漢線の要衝衢縣を空襲、同地飛行場中央部に巨彈を集中、滑走路その他を大破せり

揚子江下流地域 十月中綜合戰果

【南京八日發國通】中支軍十一月八日午後五時發表＝軍は引續き殘存抗日勢力策動の機先を制し江南江北中支一帶の干定戰を實施中なり、十月中における揚子江下流地域の綜合戰果左の如し

△交戰回數二四八△交戰敵兵力一五四、五八一△敵遺棄死體四、六〇八△捕虜五八四△鹵獲品の主なるもの＝小銃一、四二三、輕機二四、重機一四、野山砲二、洋砲三五、拳銃九七、迫擊砲三、青龍刀四二九、銃劍三一〇、砲艦一、汽艇五、馬二七、小銃彈一二、一二六、四八〇、機銃彈一三、一八四、拳銃彈一〇、三四九、迫擊砲彈一四四、鐵鋼砲彈二、四八八、手榴彈三、四九六、その他破壞器具多數△わが方損害は戰死百二十二、戰傷二百二十六である

義寧を奇襲

【上海八日發國通】艦隊報道部十一月八日午前十一時發表＝連日廣西省方面に活躍せる海軍航空隊は昨六日桂林西方の敵新設航空基地義寧を奇襲同飛行場および附屬建物を爆擊しその大部を大破せるほか更に貴縣、果德、陸安を逐次攻擊し同地附近に於ける敵軍事施設、兵舍、軍需品倉庫群等に有效なる爆擊を加へそれぞれ驚異的打擊を與へり、尙貴縣、鬱林間に於て自動車數十輛及び貨車數百臺よりなる大軍需品輸送部隊に低空銃擊を敢行しこれに甚大なる損害をあたへたり

天皇陛下　[illegible]野演習場御巡視

長江下流の遊擊隊
わが軍の爲全面的潰亂

【南京九日發國通】十一月初旬蔣介石が汪精衛の新中央政權樹立運動を妨害すると共にわが軍の軍需品、糧食補給を困難ならしめるため交通路の破壞を命ぜられ揚子江下流兩岸地域に蟠居蠢動をつゞけてゐた支那軍の配備狀況は次の通りである

△江南地區

一、第三戰區司令長官顧祝同麾下の第廿三集團軍長唐式遵が率ゐる四川軍を主力とする六ヶ師が西は湖口から南は南陵にかけて蠢動してゐる

一、第二十五軍長張文淸の指揮下に舊東北軍約五ヶ師が寧國から漂陽にかけて蟠居

一、第十集團軍長劉建緒は浙江省金華に據點を置きその麾下には第廿八軍長陶廣、第九十一軍長宣鐵吾等の中央傍系軍がある

△江北地區

一、魯蘇特別戰區には于學忠麾下の第八十九軍長李守維の指揮する隴海線支隊のほかに忠義救國軍の一部

一、第五戰區には新四軍、第四十八軍その他第百三十八師、第八、第十三遊擊縱隊などが餘喘を保つてゐる

而して十月中における揚子江下流地帶に展開された主なる戰鬪を擧げれば

一、九月三十日より十月四日に至る魯蘇特別戰區の高郵作戰

一、十月二十日より二十二日に行はれた第五戰區の新四軍、第四十八軍、第百三十八師、第八、第十三遊擊縱隊に對する蘆州南方地區の作戰

一、十月下旬の溧量鎭方面の掃蕩戰

これらの戰鬪において敵軍は大打擊をうけその遺棄死體數から推察するも戰死將兵の損害はわが方の六十倍に達する見込みである、かくて支那軍は江南、江北地區の連絡は完全に遮斷されたと同時に軍需品、糧秣補給線が杜絕し敵軍の中にはわが方に歸順を申込むもの續出の狀態である

湖北、湖南兩省空襲

【香港八日發國通】當地に達した情報によればわが荒鷲部隊は七日湖北、湖南兩省に廣範圍に亘り偵察爆擊を敢行した、即ち一隊は同日午前十一時湖南省南部湘江流域の零陵邵陽地方を偵察、他の編隊は正午長沙、衡山の上空を飛翔して長驅衡陽に姿を現はし同市軍事施設に集中彈を投下した、又他の編隊は午後監利(湖北省)益陽、湘陰(いづれも湖南省)上空を經て長陵に現はれ同市に巨彈の雨を降らせ大打擊を與へたと言はれる

和平運動嫌疑で 錢大鈞監禁

【香港九日發國通】確報によれば空軍委員會主任錢大鈞は蔣介石の命により突如重慶において監禁されたといはれる右は錢が和平論者のグループと氣脈を通してゐたとの嫌疑によるもので何應欽、何成濬等は極力錢の釋放につき奔走中であると、錢大鈞はかつて蔣介石の股肱の一人で第一、第二十各師長、第三十二軍長、軍事委員湘江警備司令等を歷任西安事件には蔣介石と苦難を共にしてゐる

法、產兩相より訓示
全國省長會議第二日

省長會議第二日は九日午前九時半より開會、桂地方處長の挨拶、國旗揭揚あつて後張司法部大臣、呂產業部大臣より夫々所管事項について訓示あり十一時半打揃つて軍司令部に梅津司令官を訪問、國土防衛の護りにつく關東軍將兵に深甚の敬意を表し引續き官邸における軍司令官の招宴に臨んだ

質疑應答(第一日午後)

全國省長會議第一日の午後は星野總務長官の訓示の後午後四時星野總務長官議長席に就き總務廳指示事項たる

一、新監察制度に關する件

一、不法機派根絕に關する件

一、協和會活動に依る民意暢達の徹底に關する件

一、地方行政の運營に關する件

に就き薄田次長より、又件に關し谷次長より夫々懇切なる說明あり、次いで質疑應答に入り

李間島省長　中央よりは監察令の如き法令が出されてゐるが、地方にはこれ等諸法令運用に携る人材拂底に困却してゐる現狀であるから經理事務員、街村指導員の養成方に就き中央で考慮され度い

薄田次長　監察制度は世の中の非違を糺彈するものでなく世の中を明るくするためのものである、人材拂底については中央でも困つてゐるが、經理事務に携る者の敎育については別途に考慮して善處したいと答へ、次に蔡外務局長官より外務局指示事項の說明あり質疑應答なく、同五時四十分于治安部大臣の訓示あり、續いて薄田治安部次長の治安部指示事項の說明あつたが質疑なく、同六時十五分特に馬政關係指示事項に關して遊佐馬政局長より說明あり、同六時廿分孫民生部大臣訓示あつて引續き神吉次長の指示事項說明あり質疑應答に入り、盧三江省長「精神作興のため分廟を建立したいと思ふが中央の考へ如何」神吉次長これに同意を表す、次いで

李間島省長　さき程からの御話で初等敎育の重要である事は充分諒承した、自分も文敎振興は大切であると思ふ、政府は文敎振興に要する經費を如何にして捻出するか、又師道學校の入學者が少數であるが、之れが對策如何

神吉次長　何れも御もつともな話であるが、經費の關係もあるので無制限には出來ない問題である、經費の許す範圍內で效果をあげたいから地方でもこの考へで進んで貰ひたい、文敎の振興といふ點に就いては政府も意を用ひてをり、來年度豫算には劃期的のものが出て來ると思ふ、初等學校の新設に關しては其の經費は設置主體が負擔する事になつてゐる、初等學校敎師の人件費は市縣、旗費に統一し從つて國庫から幾分支辨する方針であるが、來年度の具體的數字については目下ところ言へない、師道學校の定員不足に關しては初等敎育敎師の拂底に鑑み來年七月以降國民高等學校卒業者に第三種敎師の資格を授與し、多數の敎師を得る道を講じてゐる、明年度に於ては師道學校廿五學級、臨時初等敎育敎師養成所の七學級增設を計畫中で更に康德八年度よりは師道學校の修業年限を一ヶ年に短縮し敎師供給を潤澤ならしむる方針である、然し根本問題として師道學校の增設は國民高等學校の增設を前提とするので國民高等學校の增設も計畫中である

と午後七時四十分第一日の日程全部終了、直ちに張國務總理招宴に出席した

日滿司法連絡會議
常設機關を設定
意見の一致を見る

司法部では日滿司法事務共助連絡會議終了の後をうけて八日午前十時より中央法衙に於て懇談會を開催、連絡會議出席の外地側代表全員、黑田大使館書記官、靑木法制處長、及川司法部次長以下各司科長井野最高法院次長、平田最高檢察廳次長等出席、東亞法制全般に亘る諸問題に就き隔意なき意見の交換を行つて正午散會したが、日滿司法事務共助連絡會議の成果を充分に發揚顯示し以て法制部門に於ける日滿一體化の結實を期するためには日滿兩國打つて一丸とせる法制協議連絡機關を常置的に設立する必要ありとの意見の一致を見るに至つた、よつて司法部では直ちに連絡機關設立を急ぐ事となつたが、これが名稱は東亞法制委員會又は東亞法制協議會とし日滿兩國何れか一國に一大合同機關を設立するか或は兩國に夫設立するかの點については今後の硏究に俟つて決定することゝし更に該機關設立の曉には正式に蒙、支兩政府にも呼びかける事になつた

特產專管の協議

特產專管制實施以來の大豆の輸出、集荷狀態を檢討併せて將來への對策を協議するため經濟部、產業部、企畫處、特產專管公社、中銀等の首腦部は八日午後二時より急遽中銀會議室に參集重要打合せを遂げた、同協議會の結果は近く正式の議を經た上實施されるものと見られるが、政府今後の特產對策の動向を決するものとして極めて注目されてゐる主なる出席者左の通り

經濟部＝松田次長、靑木金融山梨商務兩司長、產業部＝石坂農務司長、松井特產科長、企畫處＝橫山、池田兩參事官、專管公社＝向坊、松島正副理事長以下各理事、中銀＝海上理事、長谷川資金課長

殺風陣

殺風子は柄にもなく昨日の本欄で各國民の所得調査を並べ立てたが、その主旨は日本人の生活程度がも少し向上せねばならぬといふことを言ひたいのだつた▼それと同時に滿人の生活程度に關心を持つてゐることをも暗示したつもりなのだ▼滿洲國では國勢調査も何も精確なものは何一つ出來て居らぬ現在であるから國富も分らず國民所得も分らず一世帶一人當り所得も分りつこない▼たゞ頗る貧しいことは明かであり貧すれば鈍する例に洩れず、教育も低く禮儀に習はず大多數は人間らしい域に達して居らぬ▼顔を洗ふこと年に何回しかなく風呂には殆ど終生はいらずじまひ野糞は垂れ放題日向ぼつこする度毎に南京蟲をとり虱をつぶす▼貧乏に於てあまり誰をも恐れぬ日本人でさへ滿人のきたなさには目を蔽ひたくなるのだが、さりとて滿人自身と雖も好んでかやうなきたなさ貧乏らしさを喜ぶものでないことは人間の本性から見て明かであり▼相成るべくは米の飯も食ひたく饅頭に事缺かぬやうにありたく身體もきれいにありたからうし寒空に野糞でもあるまい▼孫文の三民主義講義には駐米公使某が船中の絨氈の上にまで痰を吐き散らしたことが載せてあり公使にして尙且つ然るかと愛想もつきるが一般社會の文化が向上すればかくの如き風も自然に直ること明かである▼現にわれらの內地に於ける少年時代の事を回想して見ても鼻先に二本棒の太く逞しきを垂らしたものは軒並にあり袖先は鼻に油を塗つた如くに光つて居り小學校の教室に於ても頭髮乃至衿元に虱を這はせて居る者二三に止らず▼この頃の子供のやうにチョコレートだの洋ナマだのいふ高貴なものを知らず野に出てツバナを拔いて食べソラ豆を生のまゝ頰ばりイナゴや蜂の子をとつて食べ柿の皮の乾したのを菓子代りにオヤツに貰つたものである▼紀州ネルを腰に卷いて前掛ともつかず袴でもないものにしてゐた小娘と此頃の洋服、パーマネント、ハイヒールの颯爽たる尖端ガールとを比較して見よ▼滿人は搾取されてゐた習慣から金があつて秘しかくし貧乏たらしくカムフラージユする點もあれど民度の向上は漸次かくすにかくされぬ事となるべく▼日本の三四十年前を思合せてその然ること決して過たぬ▼凡ては新しく生れ出でし而して超速度を以て進歩しつゝある國であり英米の如く發達の止つた國乃至止りさうな國との競爭では何時か追拔くことも間違ひなき國であることを合點ありたい▼それにしても日本內地の生活程度を少くとも約三倍までには近い將來に上げたく滿人の生活程度も二十年以內にやはりそのレベルまで持つて行きたい▼殺風子が算盤をガチャ〳〵させての論議はこれを强調せんがための一手段のみ

人事往來

著京

▲赤松鹿之助氏(商業)八日來京ヤマトホテル
▲宇田一氏(奉天農大學長)同
▲北島政治氏(貿易商)國都ホテル
▲濱口嘉太氏(映畫業)同
▲吉永長吉郞氏(同)同
▲林昌雄氏(官吏)同
▲川島定兵衞氏(特產商)同
▲林猾之助氏(本溪湖特殊鋼會社常務)同
▲增井政高氏(滿炭社員)同
▲鈴木利雄氏(官吏)同
▲關興作氏(出版業)同
▲高木龜次郞氏(會社員)大都ホテル
▲內山田多傳氏(同)同
▲小野正二氏(同)同
▲小川光一氏(藥種業)同
▲高橋武雄氏(滿蒙開發)同
▲岡宗鄕司氏(會社員)同
▲北川保次氏(同)同
▲杉野榮造氏(商業)同
▲廣田豐造氏(官吏)同
▲麻生繁雄氏(會社員)同
▲萩原昇次氏(三井物產)同
▲小南夫一氏(進和商會)三國ホテル
▲金山喜代一氏(會社員)同
▲川島精之氏(同)同
▲林源一氏(東海無線電氣會社々長)同
▲黑木盛氏(辯護士)同
▲山地世夫氏(滿蒙殖產)同
▲島富造氏(會社員)同
▲村晃平氏(大連中央放送局長)同
▲須藤通夫氏(官吏)蓬萊ホテル

その日く

◎小さな、脅威受けてゐる國が和平を提唱した、效果は見えてゐるやうだ

◎この時ローマ法王なんぞも一驚御託宣があつて然るべきだらうが

◎戰爭景氣に乘つて米國の輿論も上つ調子、ドカンとやられぬやう御用心

◎文化について、敎育について建國八年のこの國も語り出した

◎石炭が足らなくても火事は相繼ぐ、贋正官場に醜聞も絕滅されず

公示催告

康德六年寅漢第一一〇號

新京特別市崇智胡同一〇五號
申立人 坂本靜介

左記證券の所持人は康德七年五月二十日午前十時迄に當法院に權利を屆出て且證券を提出すべく若し右期日迄に屆出を爲さざるときは直に證券の無效の宣告を爲す

證券の表示
一、種類 小切手(里〇六五三二)
一、額面 國幣壹萬貳千圓
一、振出人 新京特別市崇智胡同一〇五號 奉天市萩町二十一番地株式會社間組滿洲營業所所長笠原秀彥
一、支拂人 新京滿洲興業銀行本店
一、受取人 無記名
一、振出の年月日 康德六年十月三十一日
一、最終の所持人 新京特別市崇智胡同一〇五號 坂本靜介 代理人 坂本靜介

康德六年十一月六日
新京區法院
審判官 野口榮一郎

國都の朝銀一色
だがまだ本格的でない

立冬の八日寒波の急襲を見た國都に九日は霏たる白雪の訪れだ、午前零時四十九分から降りはじめた粉雪は見る見るうちに國都の街々を銀色に塗りつぶし同五時十分暫らく熄んだのも束の間、七時十五分から又もや嚴しく降り積み始めた、午前六時までの積雪量は早くも一・四糎、最低氣溫も昨年今日の零下八度五分、平年の零下八度六分の記錄を悠々のりこえて實に零下九度三分だ、いよいよ本格的な冬の裝ひが必要だらうか！を中央觀象臺に訊くと

昨八日朝鮮方面にあつた低氣壓が日本海中部に進行したゝめ氣壓が不安定となり悪戯な不連續の跳躍からこの雪となつたものですウラジオから北にかけては雪となつてゐますが滿洲ではところどころ降つてをり朝鮮では雨です、しかし海拉爾方面に發達してゐた高氣壓が次第に北支へ移動してゐますから次第に南西が高く北東が低くなり北寄りの風も段々と弱まり南西の風に變り、今日九日を峠にまだ暖くなりこゝ一週間位は本格的な冬に入りさうにもありません雪は夕刻までには熄み明日は北西の風晴れ時々くもりといつた豫報です

とあわてるのは早いといはんばかりの達觀ぶりであつた【寫眞は市內スケッチ】

奇謀敵を挫折 高原に凱歌揚る
萬歲！春園上等兵

月明皎々たる敵前百五十米で分捕品の鐵條網を結んで敵の逆襲を見事失敗させたと言ふ勇敢機智に富む一上等兵の挿話がノモンハン戰線の語り草として傳へられてゐる、山野部隊の〇隊は七月二十三日總攻撃開始後同月二十五日未明には早くも「ツボサ」高地の一角を占領した、責任觀念旺盛なる同部隊春園亮男步兵上等兵は軍人の魂たる銃を愛すること我子の如く夜露に濡れながら毎夜銃側に在つて戰場の夢を結んでゐた、七月二十九日の宵いつも銃側にあつた同上等兵の姿が見えず不審に思つてゐる矢先陣地前から「敵の置去りにした鐵條網や電話線で七十米前方に鐵條網を張つて來ました」と報告を終ると何時もの如く銃側に眠りこけてゐる、蒙古曠原の皎々たる月あかりに敵前百五十米に接近して鐵條網を張る大膽さに上長官はじめ同僚は驚嘆したのであつた、ついで八月五日頃より攻勢に轉じた敵は八日午前五時頃戰鬪機爆擊機約五十機飛來、これと相呼應して敵十五榴彈戰車砲等の盲射により陣地附近は砲煙砂塵に蔽はるゝ中にあつて刻々變り行く敵狀を監視してゐた春園上等兵は遙かハルハ河畔より迫り來る敵兵約二ケ中隊戰車數臺を逸早く認めるや直ちに報告腕を撫して待機す、午後七時敵兵は前方七十米に迫つたが鐵條網にひつかゝりまごつく奴を發見するや、こゝぞとばかり射擊を開始すれば不意を喰つた敵兵は敏活確實なる同上等兵の猛射のため倒れるもの數知れず一大打擊をうけてハルハ河畔に遁走して了つた、千早城の古智にならひ敵を引きつけて一擧に擊退せる同上等兵の機智は將兵の模範と激賞されてゐる

梅津軍司令官 省長を招宴

省長會議出席中の省長一行は九日午前十一時半打揃つて軍司令部に梅津軍司令官を訪問、關東軍に感謝の意を表し引續き官邸に於ける軍司令官の招宴に臨んだ【寫眞は軍司令官招宴】

"新稅創設の辯"の波紋
各地代表續々入京 近く花街業者懇談會

營業が立ち行かなくなることも大いに結構、と言ふ新遊興飲食稅立案の本家山梨稅務司長の「新稅創設の辯」は責任ある爲政者の言葉であつただけに反響は意外に強く、歡樂街業者ことに花街業者の驚きは大きく正に啞然たる態である、營業主は既得權益の失はれるを恐れ從業者は前途の不安に戰くと言ふ情勢に今や社會問題として波紋は漸次擴大の傾向を示すに至つた、そして全滿花街業者の蹶起となり代表者大會は開催されやうとしてゐる、既に奉天、哈爾濱兩市の業者代表は八日來京、續いて南滿各地業者からも上京の旨入電あり、これ等業者代表の到着を俟つて對策を練らるゝことゝなつた、業者は如何なる對策を以て善處しようとするであらう、その動向には多大の注目を拂はれてゐるが、いづれにしても時局稅を繞る前途は多事多難の情勢を誘致するに至つた

業者は語る

各地業者代表の來京を俟つて開くことゝなつた花街業者の新稅對策協議會に待機中の先着各地代表は交々語る

端的に言ふ、新稅創設の辯は奇怪至極で爲政者として言ふべき言葉ではない、もつと他に言ふべき言葉はなかつたか、その辯を檢討すると時當局は時局に藉口して我々業者の自滅を畫策しつゝあるとしか考へられぬ、我々は言ひたい、料理屋にしろカフエーにしろ社會機構のよつてもたらした自然的必然的要求によつて生れたものであると、むしろ營業が成り立たぬことを意圖してなされるものであるなら、はつきりとつぶすと言つてもらひたい、そしてかかる業者の必要のない社會をこそ望むものである、[illegible]沼簇業と言はれる幾十萬の纖弱い女性もはじめて救はれることが出來るであらう、課稅の目的と言ふ點から考察しても營業が成り立たぬことを前提とするが如きはその主旨に反するものと思ふ、いづれにしても當局の眞の意圖が奈邊にあるかをはつきり知りたい、五割の高率と言ひ、營業が成り立たぬことは結構と言ふ、問題は既に土壇場に追ひやられてゐる

國都業者の動き

國都では舊附屬地の大新京檢番、大新京料理店組合、ダイヤ街新京檢番、城內新京料理店組合及び安達街業者の五組合が八日午後一齊に組合總會を開催、新稅についての對策を協議したが、結果五割の稅率施行の曉は將來客の減少することは火を睹るより明らかなことである、ことに當局の態度が非常に強硬であることは稅率の問題をさらに一歩進めて來たが、經營者の身のふり方は第二として第一に藝妓の將來について考へてやらねばならぬ、ついては當局に對し纖弱い彼女達の立場について一段の考慮を願ひ善處を要望することに決定した

結婚披露宴を廢して 國防獻金寄託
宮本秀夫氏と天野和子さん

市內豐樂路六一一號宮本秀夫氏は稻木耕多、北原巖兩氏夫妻の媒妁で天野和子さんと八日新京神社で結婚式を擧げたが、時局柄披露宴を廢し費用の一部を國防費に獻納したしと、九日、本社へ金五百圓を寄託、よつて關東軍を通じ所定の手續きを了した

東亞の大同團結へ
十四日 亞細亞防共懇談會

複雜怪奇なる最近の歐洲情勢に對處し、日滿兩國はあく迄防共の根本方針を堅持し、自主獨往の外交方針をもつて邁進することゝなつてゐるが、これが一つの狼火として去る十月二十五日東京に於て關係各國代表が出席して亞細亞防共懇談會を開催し、大いに防共の氣勢をあげた、ついで十一月四日大阪で第二の懇談會を終つた蒙古聯合自治政府代表三名、中華民國臨時政府代表三名、中華民國維新政府代表三名、日本代表二名、比律賓代表三名、事務局側副總裁赤井中將始め局員六名外隨員を加へた一行二十二名は十一日午前の列車で來京、在滿代表も加はつて十四日新京に於て第三回目の大防共懇談會を盛大に擧行することゝなつた一行の日程は十一日午前十一時四十六分の列車で來京ヤマトホテルに投宿し、忠靈塔、新京神社を參拜、十二日哈爾濱視察に赴き十三日再び歸京十四日の懇談會を終へ、十五日はとで新京を出發、歸途につき奉天、撫順等持てる國滿洲の姿をみた上十七日大連に到着し、各地で夫々適當なる防共の懇談會を開催し、東亞の空に澎湃たる防共精神を世界に昂揚させることゝなつてゐる、なほ一行のメンバーは左の如くである

△蒙古聯合自治政府代表三名隨員二名 多倫山陰寺喇嘛代表音勒基、西北回教聯合會總務部長金朝文、察南實業銀行常務董事郭銘、隨員民生部部員管原勇、興亞院崇靈連絡部淺子桂三

△中華民國臨時政府代表三名隨員一名 內政部民政局長趙之成、王永宗、新民會中央指導部委員朱華、隨員天津市指導部宣傳主任蔡錦軒

△中華民國維新政府代表二名 內政部顧問中華青年團指導部課長李子峰、內政部連絡員龔彬

△日本代表二名 關西大學教授武田信秀、日本大學教授今村忠介

△比律賓代表三名 亞細亞反共協議會比律賓代議會々長シクスト・ジメネズ、同代議會情報部長アーレリオ・アルベロ、同代議會委員ビセンテ・コレア

△事務局側六名 事務局副總裁渡滿代表團々長陸軍中將赤井春海、事務局員伊藤晋文、正國務、鈴木謙郎、大久保堯明、三谷節男

市井論議

國都に於ける最大急務は戶口調査である、現在毎月發表される人口統計は警察側の調査に基づくものだが、遺憾乍ら餘り信を置くことが出來ぬ▼決して警察の調査が疎漏だといふのではないが、警官派出所へ出す居住屆、退去屆が果して其の都度正直に出されてゐるか、之を調べるだけの餘力は今のところ警察にないやうに見える▼若し正確に調査したら國都の人口は統計に現はれてゐるよりも遙かに多いだらうと想像される▼特別市公署が今以て戶口事務を扱つて居ないことは市政の運行をあらゆる點に於て阻害してゐる▼毎年定期に施行する兒童の種痘すら警察に調査を依賴して漸く之を實施し得る狀態である、就學兒童の調査亦然りである▼それよりも尙困ることは此統制時代に對處する物資の配給で、現狀の如き不正確なる人口統計では到底之が完全に行はれる筈はない▼小麥粉も米も、石炭も其の他生活必需品の大部分は、恐らく今後は切符制度により配給する外方法がなくなるだらう、而し戶口調査の基礎なくしては實行は絕對不可能である▼協和會は國民總動員の體制を整ふべく今や全力を注いでゐる、政府は國民兵役制を施行せんとしてゐる、是等にしても戶籍の整備なくして完全に行はれる筈がない▼市は近く區を擴充し區公署を置かんとしてゐるといふ、その上は何を措いても先づ戶口事務を始むべきである

舊正月までに 千萬袋の小麥粉
―滿人家庭へ贈物―

今春來滿人家庭を惱ませた小麥粉飢饉打開に經濟部が放つたクリーンヒット、あと三ケ月の舊正月を控へて一千萬袋の小麥粉が經濟部貿易科の斡旋でどつと內地から入荷される、之は十月以降滿洲內の不足小麥粉が約一千萬袋の大量に上つた爲この需給均衡化は過般東京で開催された日滿經濟懇談會でも重要問題として採りあげられたほどだが農林商工兩當局及び內地商社側で協議の結果三井物產が濠洲から買入れた小麥廿萬噸（小麥粉七百萬袋分）を製粉した上內地の小麥粉輸出餘力をも加へて合計一千萬袋を滿洲へ輸出することに決つたものである、おかげで舊正月までには小麥粉が充分潤澤に配給される見込みがつき滿系家庭の一年近い憂ひが一氣に吹きとばされ、よいお正月が出來やうといふもの

留守中盜まる

祝町三ノ二青陽ビル三二七號野上綾子さんは八日午後五時二十分頃歸宅してみると部屋が荒され大綿給他十三點（時價五百圓）がトランク諸共窃取されてゐるので中央通署に屆け出た

天晴れ！豆發明家
大人も及ばぬ機智盛つた 兒童創案入選發表

發明の民、强い國！小國民の創造力涵養と一般の發明思想普及奬勵を目的とする第三回兒童生徒創案品中央展覽會は八日から寶山百貨店において華々しく蓋明けし呂產業部大臣等多數の參觀人が押しかけたが、午前十一時から田村民生部教育司長、藤平大使館事務官、陳市公署教育科長、藤塚特許發明局總務科長、上原同意匠科長等出席の下に審査會を開催、總出品數二千餘點につき嚴選を重ねた結果左の如く決定した

何れも少年少女らしい智慧を絞つた愉快なものばかりで錦州北票尋高校六年生合作の「獻金箱」は硝子底をもつ箱で上部の獻金口からお金を入れると十錢、五錢、一錢、五厘と自然に撰別されて底の夫々の小房に入るといふ巧妙なものまた大連羽衣高女武田さんの「滿水報知機」はお風呂に水を入れる時必要分だけ入れると報知機が浮き上りベルがなる仕掛けで水不足の土地柄をしのばせるなど大人の及ばぬ才能には審査員はもとより觀覽者をあつといはせた

「入選」（二六六點）△特等四、△優等三四、△良等九九、△褒狀一二九

「地方別入選數」△安東二〇、△奉天一九、△鞍山一三、△錦州二〇、△哈爾濱三二、△牡丹江一三、△新京七五、△大連關東州七四

「特等賞者」△獻金箱 錦州市北票尋常高等小學校六年生合作△通風自在防空カーテン 哈爾濱中學二年生植村秀樹△銃照門の改良 哈爾濱中學職員大野得雄△滿水報知機 大連羽衣高女一年生武田五月

なほこのほか民生部、產業部兩大臣賞並に大使賞、特許發明局長賞が夫々授與される事になつたが、受賞者は未定である

產業部疑獄
內容一部發表

地方檢察廳では首都警察廳搜査股と協力して去る六月中旬以來產業部關係の瀆職事件を摘發送局したがこの程取調べの一段落を見、起訴された收賄者側產業部日系官吏七名と贈賄者側三名の公判開廷の運びとなつたので、その內容の一部を九日午前十時司法部刑事司から發表された、この不祥事件は重要產業統制法施行に關聯し一、製鐵鋼工業二、纖維工業、原棉綿製品、三、工業權出願許可等の件に關し特權を利して最高七千四百圓最低四百圓の現金收受或は物品饗應をうけてゐたもので起訴者氏名左の如し

△收賄 產業部事務官鐵工司林美濃平（三一）同技佐重工業科高橋享（三四）同屬文書科山元洋二郎（四〇）同技士鑛工司工業科稻澤一德（三一）同技正鑛業監督處鶴田虎吉（四九）同技佐工業科濱香三（三八）同鑛工司元工政科長野尻哲二（三七）

△贈賄 康德金屬社長小西英雄、天滿織物社員莊野惠德

△收賄幇助 明文社員橫澤庄十郎

故桑田警尉忌日

中央通署では九日が去る八月二日兇彈に斃れた故桑田信親警尉の百ケ日に當るので、午前九時三十分同署講堂に市原署長はじめ全署員參集、東本願寺僧侶の讀經によつて慰靈祭がいとしめやかに執りは行はれ曾ての部下、同僚の冥福を祈つて同十時三十分終了した

團體往來（九日）

▲皇國農民團滿洲移住地視察團一行 午後二時三十分大連へ
▲京都市第一工業學校生徒廿五名 午後三時十分哈爾濱へ
▲滿洲開拓義勇隊一行五十五名 午後十時五分淸津へ
▲埼玉縣滿鮮經濟視察團六名哈爾濱へ

あす（十日）

▲空務協會新京支部主催兒童飛行機自由畫展最終日 於國防會館
▲國婦滿鐵新京分會總會 於西廣場俱樂部午後一時

今晩の主なる放送

▲七・三〇國民の時間「石炭節約の現狀」（新京）星野直樹▲七・四〇マンドリン合奏（哈爾濱）▲八・〇〇新日本音樂（奉天）▲八・二〇歌謠曲（大連）▲八・三〇時局談話「最近の國際情勢」（東京）須磨彌吉郎▲九・〇〇連續物語（東京）「宮本武藏」市川百八藏

萬華鏡

青春時代

青春時代とは一體どんな時代かしら、いくら考へて見てもあたしサッパリ解らないのよネエチョットそんな時代あるのかしら、冗談云ふなよ君、その位のことづけづけと聞く年でもあるまいが、君は幾つか年は、何ッ十九だ、まさか七ッから一足飛びに十九の春を迎へたわけでもあるまい、なんだな君は醉ばらつて居ると思つて人を馬鹿にするね、だけど私これでも眞面目の積りよ、若し眞面目會といふのがあつたら私一番先きに會員になる方だわ、昔清少納言といふ人があつたでせう、あの人は青春時代といふものがなかつたと云ふぢやないの、その意味解つて▼青春時代を吟味する程、青春時代が判つてゐるぢやないか、ウムウ、何んのことやら判らないの、變なやうだが男にも青春時代があるの、アライヤダ、女にも男にもそんなのあるなんテ、君は少し腦神經が左巻きぢやないかオイ、およしなさいよ、これでも私十九の春よ、でも考へて見ると十九の春と青春時代は一緒なのかしら、さうさ呆れて物が言へんよ、變なこと言はないで、私近頃憂鬱なんだから、誰れかに青春時代を數へて貰はうかしら、これには千軍萬馬の萬華鏡子も二の句をつげなかつた▼青春時代の清少納言を引合にまで出して春を覺えようとするこのトーチカ娘は花園會館の撫子クンである、名も大和撫子なる哉、近頃の娘には一杯喰はされる【寫眞は撫子クン】

雪の新潟、情熱の名古屋、湍麗な京都三大都市の美妓をピックアップして國都入りをした料亭大辰部隊老バ部隊長を先頭に總員十名果然人氣を呼んでゐる

「ブルグ劇場」と「殘菊物語」登場

けふからの帝都、長春座、豊劇

待望の和洋二作が愈よけふから轡を並べて登場する、長春座、豊劇の「殘菊物語」と帝都キネマの「ブルグ劇場」である、奇しくも東、西の相違はあれ同じく〃舞台〃を背景とした題材を取扱つてゐる點蠹映としても興味ある對立である

◇「殘菊物語」は花柳章太郎が映畫初出演として溝口健二監督と組んで描いた明治中期の爛熟期に咲いた梨園秘話、愛する男が立派な役者となることをひたすら願ひつゝ死んで行つた女と、女の純情に見事眞實の藝道に返り咲いた男の悲しくも哀れな物語りを綴る、森赫子が相手役に登場する他河原崎權十郎、花柳喜章、志賀廼家辨慶等の劇團からの應援出演、高田浩吉、川浪良太郎伏見信子の出演がある、溝口健二の丹精をこめた演出がこの艶物にかけた聽きが見ものである

◇「ブルグ劇場」は維納トビス映畫、藝術のために生涯をかけて來た老優がふと知合つた淨き乙女に寄せる戀の苦惱を描いたウイリ・フオルスト監督作品、ウエルナー・クラウスの老巧にホルテンセ・ラキイ、ウイリアイヒベルガーの新人を配しフオルストとしては完璧の演出ぶりを見せてゐるといふ充分期待される一作なほこの他に長春座にはアトラクション「上海ショウ」があり、帝キネの方には東寶「愛の生計」が添物として並ぶ

大同劇團の地方進出

地方公演に主力を注いでゐる大同劇團では全團員出演して十月二十五、六、七の三日内吉林省盤石縣、二十八、九、三十の三日間吉林公演を終り民衆の好評を得たので、更に十一月九、十の兩日に亘り奉天省梨樹縣、中間頃よりは全滿各地公演に出發すべく準備を進めてゐる、この度のだしものは「唄と音樂と舞踊と演劇」といふ民衆娯樂を中心とした頗るバラエティーに富んだもので大同劇團としては從來にみなかつた新しい試みであり期待されてゐる

安東放送局でも滿語放送開始

滿洲電々會社の努力によりラヂオ聴取者二十萬突破を記念して安東放送局では省民の宿望であつた第二放送（滿語）を愈々來る十二月一日から正式に開始することゝなつた、これが試驗放送は既に終り今月中旬から非公式に第二放送を開始するが安東省下の民生向上に一層の拍車を加へるものと各方面から喜ばれて居る

▽逆巻く潮▽ 新興映畫　佐藤紅綠原作「潮」を時代劇化したもの、市川右太衞門主演の他國友和歌子、南條新太郎、松浦妙子、荒木忍、寺島貢等出演、惡人坂巻東吾の劍と死を賭しての改心傳を綴つてシナリオは波多謙治、演出は仁科紀彥が當る、銀座キネマ十日封切

雜音

强調な客足に活況を見せた日活「土と兵隊」の揚りは一豊劇が約一萬一千圓、新キネが八千圓といふ週計であつた▼新キネの方は週末に稍強調を缺いだ恨みあり、こゝは矢張り時代劇の大物をトリに用ひた時の方が成績がよいやうである▼千惠藏、虎造顔合せ「清水港」の初日の方に好調の氣配が窺へるといふのも以上の特徴を裏書きするものであらう▼續いて中旬以降月末までのプロも時代劇が中心となつてゐて、こゝとしては充分に實力が發揮出來さうである▼十六日から延期された「うぐひす侍」「僕は何處へゆく」二十二日から「婦人牢獄の花嫁（前篇）」「從軍歌」といつた組合せ、日活締出しのお蔭で一月分のストックがあり、以前のやうに番組難の心配もなくなつた譯である

金曜　辛亥　先勝　建　亢宿　舊十九月一日　九月廿日

東京・本郷・神誠館

●一白の人　眞面目にして外を飾らず内に勵めば大吉日　甲と丁と辛が吉
●二黑の人　力を量らず進み過ぎて却つて失敗を招く日　北と丁と南が吉
●三碧の人　運氣開發の良日なれども感情の衝突は注意　甲と丁と癸が吉
●四綠の人　迷ひの雲に閉されて進退の自由を得ざる日　北と坤と甲が吉
●五黃の人　秩序を大切に事に當り動ぜざる樣すべし　丁と北と辛が吉
●六白の人　平和を保つが第一口舌は後の禍ひを引起す　南と辛と巳が吉
●七赤の人　榮華を夢みるよりも内を整ふるが安全なり　東と西と南が吉
●八白の人　調子能く行くかと思ふ間もなく覆り易き日　丁と艮と西が吉
●九紫の人　目上の引立は十分あれど依賴心を起す勿れ　甲と丁と辛が吉

大正九年十二月十四日 第三種郵便物認可

新京日日新聞

朝刊

【本紙朝夕刊十二頁】

本紙定價 一部五錢 一ケ月壹圓 郵税一ケ月拾五錢
廣告料金 普通一行壹圓五拾錢 特別一行貳圓五拾錢

發行所 新京永樂町四ノ一 新京日日新聞社
電話（編輯局專用）(3)三二二五 （營業局專用）(3)三三〇〇
發行人 十河榮忠
編輯人 松本勇
印刷人 水越內之介

大瀬神社に行幸
天皇陛下、御微行にて

【沼津國通】秋霽爽かに明けた沼津御駐輦御三日の九日畏くも天皇陛下には側近の要請を容れさせられ御運動のため一日を駿河灣も遙か水深き伊豆西海岸の名勝大瀬崎に行幸あらせられたこの日特に御微行の御事とて御八方振りに背廣の御輕裝に御寛ろがせられ、湯淺內府、松平宮相、百武侍從長、蓮沼武官長等少數の側近供奉、午前七時頃御用邸御裏手から靜岡縣漁業取締船天城丸（四九トン）に御乘船、富嶽の下愛鷹、天城の各連峯水に映ゆる淸らかさを賞でさせられつゝ御召船を進め給へば御召船とも氣付かぬ漁人達はそこ〳〵に魚舟を浮べて漁業にいそしむ樣を親しく天覽あらせられ、九時近い頃御用邸を遙か三里の大瀬崎に着御あらせられた、陛下には磯の香り漂ふ海邊に御上陸あらせられ近くに湧き出づる珍しい淡水池や天然記念物の槇、柏寺を天覽、畏くも御敬神の大御心深くわたらせ給ふ陛下には附近漁民の守護神として祀る大瀬神社に玉歩を運ばせ給ひ親しく御會釋あらせられ茲で御晝餐をとらせられ給ひ側近の湯淺內府以下の人々に對しては釣魚などを御許しあらせられ四邊の御展望や磯邊の海中棲息物御採取に御興味深き御一日を過させられ午後三時頃御用邸に還御あらせられた

省長側よりの意見 活潑に開陳されん
省長會議けふ最終日へ

去る八日より開催された全國省長會議は八九兩日國政全般に亙り張國務總理、星野總務長官をはじめとし治安、民生、產業、司法、交通、經濟各部大臣及び各次長より訓示ならびに指示事項の懇切なる說明あり歐洲大戰勃發による現下國際情勢混迷期に直面、新東亞建設に邁進すべき萬般の施政施策方針に就き率直平明に說示するとゝもに省政統督首腦者たる各省長の決意と協力を要望するところあつたが、第三日の十日はいよいよ會議大詰めの協議懇談に入ることゝなり、この中央地方の行政最高首腦者膝を交へての國政運用上の相互意見の交換は多大の成果を收めるものと期待されてゐる而して八、九兩日の訓示、指示事項に對する省長側よりの質疑は比較的本質論に觸れず意見の開陳も大體消極的であつたが、十日最終日の協議懇談はこの點において省長側の自由濶達なる意見の開陳、中央の施政方針に對する大膽率直なる質疑要望が行はれるものとみられ、過般の全國省次長會議同樣形式主義を打破し會議運用上は勿論會議の本質的效果において多大の期待がつながれてゐる、懸案の中央權限の漸次的地方委讓、省長權限の擴大、戰時經濟國策に即應すべき民生の振興をはじめとし省政運用上の重要事項に關する忌憚なき懇談內容は我國今後の施政方針に示唆を與へるところ多大なるものとみられてゐる

全國省長會議第二日は午前九時開會、張司法部、呂產業部兩大臣の熱誠なる施政方針訓示あつたのち全省長車を列ねて關東軍司令官梅津中將を訪問挨拶を述べ午餐の招宴に列したが、午後二時國務院講堂に會議を再開、橋本中央本部長より挨拶があつた、引續き李交通部、韓經濟部兩大臣よ

り施政方針の訓示あつて質疑應答に入り戰時經濟諸國策の遂行と關聯して各省長より民生の尊重を要望種々意見を開陳、緊張裡に終始した、午後七時省長一行は中銀俱樂部における協和會橋本中央本部長の招宴に臨んだが、經濟部よりの指示事項左の如し

經濟部指示事項
（會議第二日）

重要特產物專管制度創設の件

今般政府は主として大豆三品の價格配給を統制管理し農民生活の安定輸出の增進、新規用途の擴充を圖らんとし別紙實施要綱に依り重要特產物專管法を施行し特產專管公社をしてこれが運用に當らしめんとす、本制度の實施が大局より見て農民の福祉を增進することは疑なき所なるも新制度に逆行せんとするは農民の通例にして稍もすれば眼前の小利害に捉はれ大局を誤るに至る惧なきにしもあらず諸官の努力に依り本制度の實相を各農民層に普及徹底せしめ進んで本制度の運用に協力せしむる如く措置せられ度し

小麥粉專賣實施に關する件

小麥粉の民食上の重要性並に原料小麥不足の現狀に鑑み別紙小麥粉配給統制要綱に基き來る十二月一日より小麥粉專賣を實施することに決定せられ專賣當局に於ては本制度に依り小麥粉の圓滑なる配給及び適正價格の保持を期すべく特に左記事項に付き省當局の協力を希望す

（イ）配給委員會の結成及び運用 各專賣官署毎に小麥粉配給の諮問機關として省署、特別市、縣、旗、市、警察官署、協和會、商工公會、大衆需要者及び消費者團體製粉業者、小賣人組合員其の他必要と認むる者を以て小麥粉配給委員を組織し小賣人及び直接需要人に對する配給割當數量の決定、小賣人より一般消費者に對する配給方法、其の他小麥粉の配給上必要なる事項を審議するものとす

（ロ）小麥粉專賣實施に當りては小麥粉適用價格の保持に關し專賣署より指定小賣人に賣下を爲すの外可及的消費者に直接配給する爲直接需要人指定の範圍を擴大し之に依り買溜、賣惜等の不正行爲の防止を期すると共に政府の小賣人に對する賣下價格は主要均一とし且小賣人の消費者に對する小賣價格は主要都市相互間に於て可成均一ならしめ適正價格を保持する方針なるに付之が目的達成上必要なる價格取締其の他に關し格段の協力を要望す

主要糧穀統制法施行に關する件

今般高粱、玉蜀黍、粟等主要糧穀の集貨配給及輸出に適當なる統制を加へ其の需給を調節すると共に適正なる點に安定せしめんがため別紙要綱に依り主要糧穀統制法を施行せり本法の施行に依り主要糧穀の價格は低位に安定すること、なり一見農民に不利なる如く感ぜらるるも畢竟農民の生活を安定せしめ其の福利を增進せしむることとなるべきを以て本法の實相を各農民層に普及徹底せしめ苟も主要糧穀の買占又は賣惜み等の行爲を生ぜしめざる樣適宜の措置を採られ度、主要糧穀の輸出は滿洲糧穀株式會社をして之を行はしむるを原則とするも對支輸出に付て輸出の圓滑と既存輸出業者の活用を圖るため差當り各地に組合を結成せしめ之をして行はしむる方針なる付に了知あり度、尙精白高粱の對支輸出は既存の滿洲精白高粱對支輸出組合を適宜改組し之を活用せしむる方針なり

家賃統制法成る
愈よ十五日より施行
（廿日子）

政府は時局物價政策に即應し家賃昂騰の抑制を圖り、もつて國民生活を安定せしめるため物價委員會第三分科會の答申になる家賃統制要綱に基き强力な家賃統制法を制定すべく經濟部當局をしてこれが立案及び關係部令の整備を急がせてゐたがこの程成案を得るに至つたので近く所要手續を經て十一、十二日公布、十五日施行することゝなつた、即ち同法の骨子は左の如くである

一、經濟部大臣は各省長又は新京特別市長をして所定の地域における住宅、店舖、事務所その他屋室を含む賃貸用建築物及びその敷地につき賃貸價格を公定せしめ又家屋賃貸契約の附帶條件を制限せしむることを得

一、公定家賃及び附帶條件以上の利益を收得したるもの又はその供與者に對しては夫々所定の罰に處する

一、經濟部大臣は省長又は新京特別市長をして家屋賃貸事項の報告をなさしめ、又關係官に命して賃貸帳簿契約書その他物件の檢査乃至訊問を行はしめ、それに對して違反したる者は總て處罰する

なほ待合の貸席乃至ホテル及び旅館の貸室の如き一時的使用家屋は本統制法の適用より除外するものとみられる政府においては統製の萬全を期する上から統制法の違反者に對しては斷乎嚴罰を以て臨む態度を持してをり茲に家賃の統制はいよいよ劃期的段階に突入することゝなつた

住宅對策、家賃統制

住宅對策に關して滿洲房產株式會社を擴充强化し建築資材能力、土地等建築諸要素の綜合利用に依る所謂房產住宅の建築を中軸として一般住宅の建築を增加し、主要都市に於ける住宅難の緩和克服を圖る方針なるも房產住宅の建築に要すべき資材中、物動計畫に於て確保すべき物資以外の資材即ち煉瓦及住宅の敷地等に付きては專ら市、縣、旗に於て之を調達する立前なるに依り各省に於て關係各地方機關を督勵し之等資材並土地の確保に付き萬全を期しいやしくも房產住宅の建築に支障なきを期せられ度、一般住宅の建築に付きては一面住宅組合の結成、建築資金の融資斡旋、資材の供給確保等積極的に建築の促進助長に努むると共に他面必要建築資材の供給を確保すべく建築樣式の如きも可及的に簡素、實用的ならしめ時局柄不急又は不適當と認めらるゝ建築は之を抑制し建築資材の節用を圖るべく建築許可に當りては右方針に依られ度、尙既存未利用住宅の利用並又配給の圓滑は住宅委員會の活用に俟つべきものあるに鑑み住宅委員會の組織並運用に付きては特に萬全を期せられ度

□　□

住宅對策に倂行し家賃の昂騰を抑制すべく最高家賃の公示を實施すべく方針の決定を見たる次第なるも本統制の實施に當りては實際上の事務處理は實施地域の管轄市、縣、旗又は街村公署が之に當るものなるに依り地方主管官廳たる各省及特別市に於ては管下各機關との連絡に留意し實施上圓滑を期せられたし

生必品の統制

イ、國內配給及輸入機構の整備は滿洲生活必需品配給株式會社の擴充强化に重點を置き同社の輸入並に配給機構の充要に依り對日期待必需品の確保及之が配給の圓滑並に價格の維持を圖る方針なるに付同社の支店又は配給所の開設等に付きては可及的に便宜を供與する等同社事業の遂行を積極的に援助相成度

ロ、標準價格の維持の勵行は經濟取締の徹底配給業者の指導等に俟つべきこと勿論なるも要すれば地方機關に於て適宜公設市場を開設し標準價格にて販賣せしむる等價格維持の徹底に付き萬全を期せられ度

ハ、滿洲生活必需品配給株式會社の一元的配給にかかる生活必需品の既存配給取扱業者に付きては同會社との連繋を緊密ならしむべく組合の結成其の他適當の指導を加へ取引の圓滑に資せられ度

ニ、一元的配給をなさざる必需品の既存配給取扱業者に付きては進んで販賣價格の協定及之が維持勵行を自治的になさしむる等業者の指導に萬全を期せられ度

經濟取締の强化

經濟取締の强化に關しては別紙要綱に依り各省並主要都市に於ける關係主管科の充實と共に稅務官吏、專賣官吏、警林官吏等經濟官吏をして之が取締に協力せしめ以て取締を强化する方針なるも左記事項に關しては特に萬全を期せられ度

イ、取締の完璧を期すべく省及主要都市主管科の人容の整備充實を圖ると共に取締執行關係各機關を緊密ならしむべく經濟取締委員會の組織並運營に付格別の配意相成度

ロ、取締の要は違反事件の摘發檢擧に非ずして之が豫防にあるに依り協和會、商工公會又は各種組合等一般民間團體の積極的活動を促し經濟法令の周知徹底に努むると共に業者並一般消費者の自肅自戒に訴へ違反事件の絕無を期すべく指導監督相成度

農事・金融合作社統合整備

農事國策の積極且合理的遂行に資する爲今般別紙の通り現行農事合作及農村金融合作社を創設する、ことに政府の方針決定せられ我農村經濟は新合作社の創設を機とし更に進展を見るものと期待する次第なり而して對農村金融は新合作社の創設に依り一元化し今後一層合理化することに依り其の疏通に遺憾なからしめ又之に依り可及的農民負擔の輕減を圖ると共に一面資金を偏在せしめざるが如く留意する方針に付省に於ても右の趣旨了承の上協力せられんことを望む

金の逃避防止

近時金の逃避夥しきものあるに鑑み本部に於ても關係各機關と協力し之が防止對策として經濟的並行政的措置を考究中なる處各省に於ても產金買上法及爲替管理法の趣旨徹底を計り產金の密賣買密輸出に遺憾なきを期せられたし

貯蓄奬勵運動

貯蓄運動は滿洲に於ては種々の困難を伴ふものと思料せらるゝも政府の意とするところを體せられ左記の點に特別の留意相成度

（イ）教育機關を利用して國民の貯蓄思想の普及に努められ度（ロ）國民の貯蓄思想を破壞するが如き不正金融業者を嚴重に取締られ度（ハ）近く協和會末端分會に規約貯金を奬勵せしむべく計劃中に付御援助相成度し

溫古集

國を擧げて勞力不足を告げ居り候折柄ルンペンの境涯何等貢獻する所もなく徒食致し居り候事誠にや申譯無之候

小磯國昭

三寒四溫

重要物資の統制、資金の統制、貿易の統制、必需品の配給統制といはゆる統制經濟はその必然の動向として生活のあらゆる部面の統制にまで進まざるを得ないしまた進むであらう。さうして此物的生活の全面的統制が完全に行はれてゆくためには國民全體の思想、生活意識が變つて來なければならないから、やがては外部的な物の統制、消費の統制から心の統制精神の統制といふ事が必要になりまたそういふ努力が拂はれるようになるだらう。▲現に權力者、指導者達は、その計畫や指導原理に從順でなかつたり、それを批判したりする者に對して「自由主義者」といふ燒判を押すと共にあらゆる方法を講じて、思想統制を行ひつゝある。▲諸國における「宣傳」の如きこの思想統制工作の著しい努力だといつてさしつかえない。金から物へ、物から人へ、人から思想へといふ進展は、凡そ人間がどんなものかを考へてみれば當然のことであつて、從つて「經濟」とか「動物」とかいふ計畫や運動も結局は「精動」とか、宣傳とか教化教育といふことに落ちつかざるを得ないのだ。▲だから誰でもいふように、「政治は教育なり」で根本は人間のものゝ考へ方、暮し方、むづかしくいへば人生觀及生活態度の立直しにあるので、理想社會を夢みる指導は、古來洋の東西を問はず皆同じような着眼をしてゐる。▲たとへば佐藤信淵は「富國强兵論」においてその經國濟民の說を展開し、國家の目的は國民を教化してこの精神生活を向上せしめ、國土を經營してその物的生活を充實せしめもつて天地創造の神意を實現するにありとしたがその方策として國家機關を「教化」「產業」の二大系統として、その上に天皇直轄の大學校を置くといふ主張をしてゐるさうだ。▲ところが各國各時代の現實の世相をみるとおよそかゝる理想主義者の主張や努力とは緣遠い姿をしてゐるのに驚ろかざるを得ぬ▲遠い國のことや昔の歷史などを考へる迄もない、眼前當面のわが滿洲國の現狀をみればどうだ？▲道義國家即ち理想主義國家、國防的經營國家即ち計畫的統制經濟國家として、次から次と各種の統制立法とその機關とが生れ、またその指導精神を普及徹底するために、たえざる會議と各種の宣傳とが行はれてゐるにかゝはらず國家社會はなか〳〵思ふように全體的活動をして來ないではないか？▲もちろん今は過渡期だ、さうゝまく行く筈もない、況んや一般大衆はいくら「進步」の御時勢でもまだ〳〵「知ラシム」べからざる蒙昧狀態だ。だからこゝでいつてゐるのは「大衆」のことでなくて指導者階層のことだ。▲理想をもち、指導をなすべき人々の思想なり、意識なりが何と不統一であり全體的非統制的であることか▲だいゝち社會組織運營のエンヂニーアたる官吏がかくも瀨々と轉任してゐては、指導運營どころか自分の私生活すら始末する遑がないだらう。▲それにもつと困ることは、彼等はその轉任のたびにいはゆる「榮轉」の祝をうけ、「おめでたう」でおくられてゐる思想の根本的誤謬だ。官吏が——會社員だつて同じだ——轉任するときお目出度うといつたり、榮轉、左遷で得意失意を當然とするような自己中心、利己主義で、どうして全體生活運營のエンヂニーヤたり得ようぞ。▲統制强化は必然の目下の狀勢なるを思ふにつけ、先づ官吏の「榮轉」思想、を清算し「お目出度う」をやめることから始めてほしいものである。

偲ぶ戰友の最期！
ノモンハン事件美談綜合座談會
見捨てられぬ友の屍
敵前決死の匍逼
悲壯、夜襲戰死の友情
（一）

數次に亙るッ滿西部國境ノモンハン事件に不朽の殊勳を樹てバルシヤガル、ノロ高地に散華したわが日滿兩軍將兵の戰果を永遠に記念する「ノモンハン事件美談顯彰綜合座談會」は國通海拉爾支局主催、現地軍部隊後援の下に四日午前十時から開催された、〇〇部隊田中參謀以下各部隊の勇士卅名出席、定刻

田中參謀 彼の戰場で護國の鬼と化したわが忠勇果敢なる戰友を偲び埋れたる功績を永遠に顯彰し以てその英靈を祈りたい、座談の範圍は地上部隊の下士官兵の美談を主とし航空部隊は一部に、又生存者の美談は後日に願ひたいと挨拶を述べ玆に本座談會は各部隊一騎當千の勇士を一堂に集め華やかに開幕、或る時は肉彈戰の物語りに手に汗を握らしめ、又は言々血を吐く戰友の最期の物語りには語る者にも我等にも淚にくれしむるものがあり、午後八時半まで十時間半に亙る大座談會は未曾有の緊張裡に續けられた

田中參謀 ではこれから夜襲の美談に就いて話して欲しい

勢頭草葉大尉から八月廿七日の夜襲に際しての吉富部隊草葉隊（佐賀縣佐賀郡西與賀村出身富吉勇少尉以下兵五名）の奮戰狀況を披露し、ついで

松井上等兵 七月十二日夜の戰榴で中隊は六百米ばかり前進したが其の後再び前方六百米の高地に斥候を出したところ、敵が居ないと言ふ報告であつたので一個小隊は敵が居ないんだからと、薪や白米をもつてみきすぐ炊飯を始めようと輕い調子で出發した、近づくに從つて多數の敵が居ることが判つた、敵陣地からは重機關銃の一齊亂射の前に味方は四十米まで迫り高地の斜面にくつゝいた儘身動が出來ない樣な狀態となつた

この時牛島秀雄上等兵は「この十字砲火の下ではとても前進は出來ない、俺は手榴彈でやつて來る」と其處を匍出したが、十米程前進したと思つたら敵彈のために倒れた、分隊長は「誰か行け」と呼ぶや濱地一等兵は「私が行つて參ります」と聲と共に走り出したが牛島の足許に屆くか屆かぬうちに又敵彈をうけ次いで橋本一等兵は持つてゐた彈藥箱を側に置き「行つて來ます」と驅け出した、然しそれも濱地の足を握つたまゝ敵彈を受け名譽の戰死を遂げてしまつた、僅か敵前四十米で前進不能となり他の隊は如何と見れば吾隊と同じく苦戰の有樣である、敵は二百に余る多勢で中隊とは連絡の結果引揚の命令が來たもう引揚やうとした時井上上等兵は戰友の屍は是非取つて來ると言出した三人の死體に近づきこれを引ばつてゐるうち敵彈のために不幸殪れた、其後小隊は中隊に引あげてから更に四名を特派し夜明けまで懸つて屍をもつて來たが死をもつて戰友の屍を守る其の勇敢さには一同泣いた

木村中尉 今のお話で思出しましたが、軍機保護で同じやうな美談があります宮崎部隊第六中隊の川端部隊の首國下にあつた際、六、七十米前方から一齊機銃の射擊を受け、そのうち一個分隊の兵をあげて肉彈に移つたところ敵はこれに辟易敗走し初めた、見れば山路上等兵は逃げる敵兵中に突入、そのうちの一人と格闘してゐるあとで「一體お前は何をしてゐたんだ」と訊ねたら「自分は落した銃を敵兵に拾はれそれをとり返しに行つた」と語り感激した事がある

座談會出席者氏名 〇〇部隊參謀中佐田中鐵次郎、同大尉出中軍吉、〇〇部隊參謀少佐鈴木善康、大西隊伍長松下直喬、同軍曹高橋正文、白濱部隊中尉河源武雄、同中尉原田浩、中尾部隊准尉細川勝元、同上等兵松井武州、高橋部隊少尉佐間毅、吉富部隊大尉井元一、同大尉草葉榮、齋藤部隊少尉齋藤千代吉、綠川部隊曹長園尾隊一、松井部隊中尉島井恒夫、平野部隊少尉島田三代喜、〇〇部隊中佐戶田義直、同中佐園田貞辰、同中尉岡田芳人、同少尉合田國太郎、榛原部隊中尉古川治良、同曹長齋藤正午、〇〇部隊砲兵中佐林忠明、同竹村滋、宮崎部隊中尉木村良雄、本間部隊輜重中尉野村豐夫、三宮部隊步兵中尉小甲幸一、蘆塚部隊步見習士官宮木正二、主催側松川國通特派員【上寫眞は座談會々場】

ナチ記念場に爆破事件
ヒ總統は無事

【ベルリン八日發國通】D・N・B通信は八日ミユンヘンのブルガー、ブロイケラーにおける爆發椿事に關し左の如く發表した

八日夜九時三十五分ミユンヘンにおけるナチス蜂起記念會場たるブルガー、ブロイケラーにおいて爆發事故が勃發即死者六名、負傷者六十余名を出した、爆發の理由または原因は未だ不明であるが外國筋の陰謀に基くものと見られてゐる、なほ爆發はヒトラー總統が既に同所を立ち去りベルリンに向つた後發生したものである

【ベルリン八日發國通】ドイツ政府は八日夜ミユンヘンにおける爆發事故を外國筋の使嗾に基くものとして極めて重視してゐるが、八日深更犯人逮捕者には賞金として五十萬マークを提供する旨發表した

人事往來

▲石垣武司氏（日滿商事）九日來京大都ホテル
▲山田孝介氏（滿洲石油會社）同
▲森喜代八氏（日本鋼管同議長）同
▲垣野（同）同
▲土田忠氏（同）同
▲金谷正二氏（大同酒精副社長）同

社說　三民主義修正の問題

三民主義の修正といふことが當面の問題として上提されるに至つたやうである。それは汪精衞の率ゐる眞正國民黨によつて近く正式に發表される筈であると報ぜられてゐる。こゝでわれらに想起されるのは、昨年秋頃には上海方面に乘り込んでゐる日本人の一部イデオロギストたちによつてやはりさうしたことが叫ばれてゐたことである。知らず、斯かる準備が成熟發展したものか、それとも全く別個に考へられて來たものであるのか。

ところでこの三民主義の修正といふ問題はわれらとしては二つの觀點から考へねばならないであらう。すなはち、一つは三民主義がいかなる內容に向つて修正されようとするかといふ理論、戰術についての檢討であり、もう一つは支那國民一般がこの三民主義に對していかなる考へ方を持つてゐるかといふ問題なのである。

內容に關して傳へられるところによれば、新しい三民主義は民族主義に於いては支那民族の獨立といふことから大亞細亞主義、民族協同主義の方に改める、民權主義はそれが蔣介石一派によつて歪曲されてゐたのを是正しあくまで獨裁を排して行く、民生主義に於いては孫文の唱へた本義にかへりその共產主義と全く相容れないものであることを明白にして行くといふことにあるやうである。以上のやうな修正であれば先づ大體に於いて結構であらうかと思はれる。ただ新しい支那のためには、もつとそれ以上のことが考へられてよかつたのではないかといふことはわれらにも考へられるのであつて、もとより修正の上に更に修正を加へて行つても不可ではないが更に愼重周到な考慮と衆智の集積があつてよいであらうと思ふのである。

三民主義と支那國民との關係はどうであらうか。それは一部の者が考へるほど不可分離的なものであらうか。支那國民は現在でも三民主義といふ名にそれほどの魅力を感じてゐるのであらうか。このことも問題にされてよいであらうと思ふ、從來三民主義といふものが變貌かその重點を變化せしめて來たことは事實である。それならばこの度の修正もさうした變化の一つであるやうに考へられたりすることはないであらうか。この際いつそ三民主義といふやうな名稱を棄て去つて全く新しいものを作ることを考へてもいいのではないか。斯うしたことは國民黨そのものについても言ひ得るであらう。支那の新生のために相當に古いものを拂拭することは當然辿らねばならぬ道程であらうと思ふのである。

ナチス黨記念祭に
ヒ總統對戰演說
再び戰爭方針を闡明

【ミユンヘン八日發國通】ヒトラー總統は八日夜ミユンヘンにおけるナチス黨記念祭に臨み再びドイツの對戰方針を闡明する重要演說を行つた、ヒトラー總統は徹頭徹尾英國の態度を攻擊し

英國が自由解放をその戰爭目的として揭げてゐるのは單なる口實に過ぎず眞實はドイツを恐れナチスの赫々たる治績を嫉視してこれを倒さんとしてゐるのだ

と發表した、續いてドイツの戰爭目的はドイツ國民の安全確保と公平なる分配の保障された世界建設にあることを强調した後

英國が平和を欲せぬ以上ドイツとしても戰爭繼續の決意を固めざるを得ず既にゲーリング元帥に對して五年間の長期戰爭準備を命じた

と發表した、ヒトラーは更にソ聯との提携を强調

ドイツは既に曩の大戰當時の弱きドイツにあらず、ドイツの降伏の如きは絕對にあり得ない、今次の大戰における勝利者はドイツであることをこゝに確言し得る

と結論した【寫眞はヒトラー總統】

兩元首の和平提唱理由

【ブラツセル八日發國通】ベルギー政界消息通はベルギー、オランダ兩國元首が七日突如英佛兩國政府に停戰を勸告した理由として

一、ドイツが急速な或種の行動に出ることを恐れたこと

一、過去二週間來ドイツの間接的な壓力が加はりつゝあること

の二點をあげ特にドイツ軍がドイツ、ベルギー國境のライン河に軍用舟橋をかけた事實を指摘してゐる、但し和平提唱の結果については一般に悲觀的觀測が有力である

和平提案に對し英回答案を協議

【ロンドン八日發國通】ベルギー、オランダ兩元首の平和提案に關しチエンバレン首相は八日下院において

目下愼重檢討中で只今これに關し何等の言明も行ふことは出來ない

と述べたのみでまだ英國政府の立場を闡明するに至つてゐないが、チエンバレン首相が九日ロンドン市長就任式で行ふ演說を政界では頗る重視してゐるが和平提議に關しては簡單に觸れるに止まるものと見られる、なほ兩元首の和平提案は英國皇帝に宛られたものので皇帝の回答發送に先だつて自治領諸政府の意向をも質す必要がありまた英國政府は回答案につき佛政府とも協議中で回答發送までにはなほ數日を要する見込である、またドイツ側ではハリフアツクス外相の七日夜の放送演說をもつて英國政府の回答と見做す旨通告し來つたが英國外務省は右解釋を否定してゐる

ル米大統領の演說に期待

【ローマ八日發國通】ベルギー、オランダ兩國元首連名の和平提議は米國と何等かの諒解のもとになされた打診的なものではないかとの見解が行はれ從つて來る十一日の休戰記念日におけるルーズヴエルト大統領の演說がこの問題を如何に扱ふかに多くの興味がかけられてゐる

省長會議に於る各部訓示

司法部大臣訓示

我が司法關係に於ては幸ひ諸般の事務圓滑順調に進捗し着々其の成果を擧げつゝあるのでありますが、之各位の御援助に負ふところ極めて多く感謝に堪へざるところであります

一、思想對策に就て　司法部に於ては不逞思想の防遏と剿滅を期し既に最高法院及各高等法院に治安庭を設け此の種事犯の迅速適正なる處理を爲さしめ一面本部に思想對策の樹立に遺憾なきを期しつゝあります

一、經濟事犯取締に就て　此の種事犯は單に警察檢察の連繫のみを以てしては未だ十分の效果を收め難く、更に地方經濟統制機構と提携協力し始めて取締の萬全を期し得らるゝものと信ずるのであります、本件に關しては特に關係機關の協力を切望する次第であります

一、巡廻調停に就て　我が國に於ては地域の廣大なるに比し法院の數未だ以て十分と爲すに足らず加ふるに交通の便完からざるものあり僻陬の地に居住する民の中には調停法の運用を期待すること能はざる向もあらざる現狀なるに鑑み巡廻調停の必要を認め之が制度を確定すべく準備を進め來つた結果既に其の成案を得明年早々より實施の運びであります

一、法典の制定に就て　司法の根幹を成すべき重要法典は既に概ね其の制定公布を見たのでありますが、人事訴訟法、和議法、民籍法、繼承法、信託法、親屬法等今後制定を要すべきもの尙夥しとしたのであります、司法部は之等に付萬全を期する爲参事官を全滿各地に派遣し密周到なる慣習調査を行はしめ立法資料を蒐集せしむると共に各方面の權威を網羅し民事法典制定委員會を組織し衆智を聚め愼重審議し國情に即應し民意に合せる法典の完成を期すべく努めつゝあるのであります、而して之等法規の大部分は何れも着々進捗しつゝあり遠からず相次で制定を見る豫定であります

一、司法機關の改組に就て　康德三年七月現行法院組織法の施行と共に從前の法院を同法に依る法院に改組し更に興安各省を除く全滿各地域における變則的司法機關の改組を完了すべき計畫を樹て本年度は其の第三年に改組を行つたのであります、之を以て概ね主要地域の司法機關の改組を終へ殘餘の分については豫定通り明年度を以て完了の運びとなつて居るのであります

行刑機關に付ては康德二年五月監獄官制の制定に伴ひ從前の監獄に改組し縣旗行刑機關の改組と併行して監獄官制に依る分監に改組し之又明年度を以て全面的改組を完了する豫定となつて居るのであります、興安各省に於ける司法機關に付ては愼重なる調査研究の結果同地方の特殊性に鑑み早急に之が改組を行ふは實情に即せざるのみならず却つて不便を招來する虞あり適當の時機に至る迄差控へ今後に於ける推移を査察したる上改組を行ふ方針であります

一、國境地域に於ける司法機關の整備に就て　國境地域に即應し本年六月牡丹江に高等法院及高等檢察廳を設置し同地方の司法整備を遂げたのでありますが、國境地域に於ける司法の速かなる整備充實を計るべく計畫中であります

一、司法事務共助に就て　治外法權の全面的撤廢に伴ひ曩に滿日司法事務共助法の施行を見るに至り之等を處理し來つたのであるが其の運用の實績に徵し更に檢討を要すべき點多きのみならず近き將來に於ける滿蒙及滿支間にも司法共助の規定を必要とするに極めて明かなるを以て……

民生部大臣訓示

產業部大臣訓示

交通部大臣訓示

治安部大臣訓示

國防上

……の基本要件たる勞働力の給確保、需給調整、賃金ならびに勞働者の保護補導等の重要性に鑑み……

陳氏暗殺犯逮捕

第三國との無用な摩擦は避讓方針
對米關係の是正へ

【東京國通】日米國交調整問題に對する帝國政府の眞摯なる態度にも拘らずアメリカでは太平洋を挾む日米兩國關係を恫喝と强要とによつて自己の思ひの儘に固持し得ると放送してゐるもの〻如く、去る四日ダインソン海軍委員長が十三億弗に上る追加海軍擴張案を明年十一月に議會に提出する用意ある旨を言明し暗々裡に帝國に對する威嚇を試みたるに引つゞき六日には反日家として知られるピットマン上院外交委員長は

日米通商條約が滿期失效するまでに日米關係が改善されない場合アメリカ議會は大統領に對日禁輸實施の權力を與へることゝならう

と述べ對日經濟封鎖の實施を以て帝國を威嚇せんとの態度を明かにしたが、支那事變處理と東亞新秩序建設の大業の途上にある帝國としてはこの國家的使命が曲げられない限りにおいて第三國との無用な摩擦を避け、進んで第三國をして東洋平和の礎石たる新秩序の確立に協力する余地を與へられたいとの大精神よりして對米關係の是正を求め、これが關係打開について眞劍なる努力を拂はんとしてゐるは夙に帝國政府の累次聲明する所であつて、今後の東京、ワシントン、支那現地において行はるべき各般の折衝においては日米兩國が親善關係を取戾すためにアメリカ有力政治家の上述の如き無責任な言說を排し、眞の政治的考慮に基いて行動し輿論を善導することが絕對に前提條件であらう

眞の健康法は低溫生活により

（一）冬の生活語る座談會

冬の大陸生活はどうすることが經濟上、保健上最も合理的であるか、即ち冬の國都市民への生活指針として贈る本社主催の冬の生活座談會は去月廿六日午後一時から白菊町滿鐵クラブ階上で開催した、出席者は別項の如く市民生活を最もよく知悉し理解すると共に指導の第一線に在つて活躍する諸氏を中心に呼びかけて節々と成果を擧げてゐる各家庭の主婦とも同人である、和氣藹々裡に語られる言葉は盡く衣、石炭、バス、生活必需品、保健等目前に迫れる生活問題からその一つとして切り離すことの出來ない切實な問題である、市民のよき生活指針として贈ることの出來るものであらう

城島　本日は本社主催の座談會を［illegible］御願ひ致します（拍手）

村川　僭越でありますが御指名に從ひまして今日の座談會の進行係を務めさせて戴きます、［illegible］第一日にこの「冬の生活を語る」といふ座談會を開催することになつたのであります、座談の形式は別に私として腹案も御座いませんので、皆さんの御協力によりまして話を進めて行きたいと思ひます、大體この冬の低溫生活といふことを中心と致しまして、それに伴ふ色々な家庭內部に於ける問題、或は外部の交通問題といつたやうな、冬の所謂生活問題に觸れまして、お話を御願ひ申上げたいと思ひます、でまづ最初順序として、保養院の佐々先生から低溫生活といふことは健康上にどういふ意義があるものかといふことを一應お話を伺ひまして、それを中心に皆さんから御質問なり色々問題が出て參るだらうと思ひますから、佐々先生低溫生活の意義と申しますものを少しお話し願ひたいと思ひます

村川氏

佐々　僭越で御座いますが御許しを願ひます、さてその低溫生活の意義とかいふやうなことを改めてどういつて申上げてよいかわかりませんが、抑も低溫生活と申しましても私達のいふのは只無茶苦茶に寒いのがいゝのぢやあないのでありまして、滿洲の冬期…冬における日本人在滿邦人の生活樣式がつまり、高溫生活に過ぎはしないか、いや確かに過ぎて居る、殊にこの家に閉ぢこもつて惡い空氣を吸ふといふだけでなくて冬も夏と同じやうな高溫生活をするといふことは皮膚鍛錬といふ意味において惡い、いろんな點において惡いから、何とかして改善といひますか、皆さんに覺醒して貰つて、冬は冬らしい矢張り低溫生活をする方が健康上非常にいゝことだといふことを考へて低溫生活といふことを以前から大いに提唱して居つたのであります。幸ひ今度石炭が足りなくなつて石炭節約といふ建前で石炭をなるだけ焚かないといふ話になつてをりますけれども、結局石炭節約といふことはある期間だけ石炭を焚かない、採煖期間を前後一ヶ月位ゐ切詰めても中間の採煖期間に於て無茶苦茶に焚くといふのでは切詰めた石炭はすぐ飛んでしまつて、無意味ではないかといふ氣がして居ります、さうなると節炭生活といふことは密閉生活をして石炭を少く焚く、目張りを完全にして密閉生活をしなければならないといふことになりますと、私達の考へて居る低溫生活と石炭節約とが矛盾したことになりますから、そんな意味でも低溫生活が必要だ、冬の高溫生活が衞生に惡いといふことも今私が申上げないでも御判斷がつくと思ひます、今迄の習慣上ではどうも冬は寒くては居れないといふことになつて居るのぢやあないかと思ひます、それで結局新しく來た、新來の日本人に低溫生活を始めから徹底させて、その人達を以て從來の日本人をリードさせるのが一番早いことぢやあないかと思ふのであります、子供に風邪を引かせないために溫かくしたと云つて居られるのですけれど、私は溫い所に子供を置いておくことが子供に風邪をひかせる原因だと考へて居ります、その意味で統計的に見ても高溫生活が惡いことは明かな事實で、例へば滿洲の子供は冬成長するといふのであります、冬は大體成長をひどくしないのが普通です、滿洲の子供は溫室で花が伸びてゐるのと同じことで、外に出しても病氣にならないといふことにするには、どうしても低溫生活にしなければならない、といふやうなことを私は主張してをるのであります。まあこの位のところを皮切りにして（漫畫は今村チカラ氏の筆になる）

佐々氏

▼市公署衞生處長村川五郎氏
▼市立醫院々長山口清治氏
▼滿鐵新京保養院長佐々虎雄氏
▼滿洲瓦斯新京支店營業係主任加藤大吉氏
▼滿洲電業庶務係長伊藤顯敏氏
▼同營業係小山內繁氏
▼新京交通會社庶務係關口英太郎氏
▼生活必需品會社調査課長石黑直男氏
▼日滿商事燃燒指導班主事堀亮三氏
▼友の會同人　永谷晴子さん　末吉照子さん　森澤幸枝さん　長岡輝子さん　浮海高子さん　山中美代子さん　中田ヤヱ子さん
▼本社城島社長、門脇記者

高い敷金も夢　家主樣時代去る

家賃統制案來春實施

全滿擧げて惱みの種となつてゐる住宅難に煽られて得たりやとばかり鰻昇りに吊上げられる家賃こそは國民生活の安定を脅かす第一のものとして斷然その抑制に乘り出した物價委員會の「住宅家賃統制案」は時局物價政策大綱のなかでも特に切實な問題としてその運營に多大の注目が拂はれて居り經濟部物價科でも來春匆匆實施の豫定に備へて大童の準備に餘念ないが、ことが家賃だけに色々とうるさい問題が飛び出して擔當者を相當惱ませてゐる

さて問題の家賃抑制の標準は大體稅捐局が康德五年に調査した賃貸價額に遡つて公定されるわけだが、現在の家賃が當時に較べてどの程度の値上りを示してゐるかを物價科の調査に訊くと新京、奉天では舊い住宅で一割五分乃至二割騰貴といふから新築だとまづ三割から五割の暴騰と見るのが至當らしい、それが一樣に昨年の五月一日現在の家賃まで引下げられるとすると家主樣々を謳歌して來た大家さん達には寢耳に水の驚きであることはいふまでもなく、ましてや脫稅の目的で七十圓の家賃を四十圓位に屆出てゐた向の狼狽ぶりは笑止ながら察するに餘りがある、尤もその邊は査定委員會で愼重に査定の上決定の筈だからあまり無茶なことになる心配はあるまいそれかあらぬか家賃引下げの要綱が發表されるや値下げ傾向が現れたとの話もあり、借家人の中には實施されるまで家賃を滯らせて安くなつてから纒めて拂ふといふ名案（？）まで考へ出したのもあるが、實施前まで遡及は些か虫が好すぎよう、しかしアパートを一軒建てゝ敷金を五ヶ月分もまき上げ利で喰つた上もう一軒アパートを新築するなどの超心臟もこれからは「統制」の前にぺしやんこになる譯でこれに住宅難解消の日も見透しがついてゐるから康德七年は正に借家人天下といへどうやら明朗な國民生活を樂しめる日が近いといふことになる

電業の統制進む

更に二社の買收完了

全滿電氣事業の一元的統制のため群小電燈會社の買收に努めてゐる滿洲電業は本月一日を以て傍系會社たる北安電業外九社の買收を了り新に四平街北安兩支店を新設したが更に統制外の樺甸電業會社（資本金廿五萬圓）及び滿炭八道溝の發電設備並に海州、阜新縣城、大虎山、克山、新立屯滿帮子等各地の電灯事業に對し買收交渉を行つてゐたが此程兩者ともほゞ交渉纒り樺甸電業は十二月一日を以て買收手續を完了することになつたこれにより電業が本年中に買收した事業は前記十二の外通化電廠、巴彥電燈廠、西集鎭電燈廠、一面坡電燈會社の四社で合計十六にのぼり現在なほ統制外に置かれてゐるものは撫順、本溪湖の特殊的なものを除けば松花は電灯その他七社及び滿鐵、滿炭の附帶事業四、五を殘すのみとなつたこれ等の群小諸會社の大部分は新電灯電力制の制定を見れば當然經營不可能に立到るのでこれ等の買收問題も遠からず解決するものと見られ電業の統制力はいよいよ強化されるものと期待される

滿語放送充實を協議

放送局長會議

電々放送局長會議第一日は九日午前九時から同社四階大會議室で開催、本社側から前田放送中村技術兩部長以下關係課長、係長、管理局側から各放送課長、各放送局長等四十餘名出席、前田放送部長の挨拶に次いで議事に入り諮詢事項

一、第二放送、演藝素材の開拓培養に關する具體的方法
二、放送事故並に障害の發生原因探究およびこれが絕滅に關する具體的方策

について審議、午後は本社並に各放送局の提出案について協議第一日を終了した、尚第二日（十日）は午前九時から放送番組編成並に放送實施に關する規程案につき審議の豫定【寫眞は會場】

横領店員捕る

主家の現金一千圓を横領、滿洲で惡事を働いて日本に高飛びしたまでは良かつたが日滿共助法に依つて早速御用となり滿洲に向つて遞傳押送されてゐる犯人がある

崇智胡同二〇四號元森田工業株式會社新京營業所雇員森田吾朗（四〇）で本年五月中旬頃同營業所に入社して以來常に紅燈街に出入しては良からぬ噂を立てられてゐた男であつたが

偶々八月二十四日午前十時頃同營業所主人筒井氏妻女信子（四五）さんから錦州省灤武驛前天津旅館に止宿中の同社篠原軍治氏宛に苦力募集に要する資金一千五百圓を電信送金するために社長森田禧市名義の小切手を渡されたのを奇貨とし中央銀行預金係で五百圓だけを電信送金し午後一時一先づ、歸宅午後三時頃所要をよそつて外出一千圓を横領したまゝ逃走してゐたものであるが順天署司法係では事件發生以來犯人の足跡を嚴探中であつたが日本に向けて逃走した事が判明、早速日本全國警察署に手配逮捕方を依賴してゐた所十月二十一日大阪市西成區今池四〇番地小林ウメ方に潛伏してゐる事を探知した今宮警察署刑事に依つて逮捕されたものである

くだけた白話文で建國精神を昂揚

出來上つた新國定教科書八卷

國民教育刷新の根幹をなす新國定教科書のうち年內編纂豫定分の左記七種八卷は此のほど完結愈々新學期からデビューするが何れも從來の古文一點張りの固苦しいものをくだけた白話文に改め、同時に時代に即應した資料を中心とし名實共に建國精神の昂揚を忘れぬ國民の指針たるに適したものである

△滿語手工教授書第二卷（國民學校、國民學舍、國民義塾）△蒙語讀本卷五（國民學校）△補充國民讀本卷二（同）△滿語裁縫手藝下卷（職業學校）△滿語珠算第一卷（國民商業學校）△俄語讀本第一、第二卷（同）△滿語園藝第二卷（同）

なほこの外國民學舍、國民義塾用滿語算術書教授資料上下卷及び國民學校用滿語算術教授資料第一卷をパンフレットに印刷、無料で配付する

東宮大佐散りはやくも三年

開拓の父を語る中村部長

去る昭和十二年十一月十四日戰史に輝やく杭州灣敵前上陸のゝち庄家鎭のトーチカ奪取に名譽の戰死を遂げ支那大陸の土と化した東宮鐵男大佐の英靈は靖國神社に合祀されたが、大佐が滿洲にあつて投じた開拓の一石は今や百萬戶、開拓國策の躍進となり「東宮死すとも開拓死せず」の開拓民の意氣は佳木斯における東宮會館と記念碑の建設となり來る十四日故大佐の三年忌をトして盛大な竣工式と追悼會が催されることゝなり、みさを未亡人も遙々東京から渡滿參加するが、開拓の父東宮大佐の面影を中村滿拓經營部長に聽けば感慨深げに語る

東宮さんは實に雄大な抱負と經綸を持つてゐた方でした、現在の開拓地の分布を見ると殆どが北滿にあるがこれは東宮大佐が第一石を彌榮村に投じたことに起因するもので若し他の人々がやつたのなら必ず南滿からはじめたと思ふ、北滿を引去つた滿洲の値は大したものではない、と言ふことは今日でこそ常識となつてゐるが、北邊振興などゝ言ふ言葉の片鱗さへも出てをらずその日稼ぎの態であつたあの頃早くも時勢を洞察して北邊開拓に手を染めた大佐の見識には敬服の他ありません、東宮さんは又實に情誼に厚い方で開拓民の中でも第一次、第二次の者は誰でも「東宮親分」と呼んでをりました、昭和八年の二月開拓團最初の犧牲者福島縣人渡邊熊治君が戰死した時は佳木斯で採れた砂金で作つた拇指ほどの砲彈型の置物に「一粒の麥」と彫り込んで遺族に贈つたこともあり大佐の情の一面を物語るエピソードは數限りなくあります

寶山、金泰で萬引

八日午後零時十分頃新發路寶山二階洋品賣場から女物純毛シャツ一枚を萬引逃走せんとするのを同店人事係主任植村次郎（三六）さんが發見引ッ捕へて八島通派出所へ突き出した、右は伊通縣生れ住所不定郭寶柱（一五）と云ひ餘罪多數ある見込で取調べてゐる、また同午後九時頃日本橋通金泰洋品賣場から靴下一足（二圓十錢）を閉店間際の混雜を奇貨に萬引した半島人を店員夏兆財君が發見捕へて日本橋通派出所へ突き出した、右は平北生れ寬城子軍用路新安屯居住辛判吉（三二）と云ひ、萬引常習犯で餘罪追及中

日滿女性融和の講演行脚

日滿女性文化の交流融和並びにその提携向上をはかるため東京女子美術工藝學校々長岡登貞治氏は十二日新京を皮切りに哈爾濱、吉林、奉天、撫順、鞍山、大連、旅順等の各女學校を訪問、文化機關の視察をかね日滿女性融和の講演行脚を行ふ、なほ氏は在滿中左の文化資料を蒐集歸國後日滿女性文化展覽會を開催する

一、婦人子供の風俗習慣に關する資料、二、女性の趣味娛樂、三、女性の職業的活動、四、女子教育、五、家庭生活、六、女性に關する手工藝品、七、女性に關する工藝美術品

在滿半島人募兵

總督府側でも期待

日滿共同防衛の鐵壁は滿洲國側の擴充整備に伴ひ一層堅固さを加へつゝある折柄滿洲國政府では去る四日國軍並に治安部兩訓令を以て募兵要綱を制定公布、康德七年一月一日を期して實施するが右募兵要綱において滿洲國政府ではあらたに在滿半島人の滿洲國軍人たり得る條項を明示し滿洲國建國の精神に基く榮ある國土防衛の任務が半島人の上にも燦然と輝やくことゝなり、明年から在滿半島人はあげて滿洲國軍人として颯爽と登場興亞の新事態に應じ滿洲國々防の役割を擔ふことゝなつたわけで總督府外事部でも右の通牒に接し在滿半島人の地位が一段と強化されるものとしてその活動に期待をかけてゐる

鐵道警護隊異動

新京鐵道警護隊では左の如く七日附で巡監の異動を發令した

新京鐵道警護隊四平街分所長巡監　田中一男
新京警護隊勤務を命ず
奉天警護隊巡監　宇佐美文三郎
新京警護隊公主嶺分所長を命ず
新京警護隊公主嶺分所長巡監　松橋元治
同四平街分所長を命ず

平島理事赴連

滿鐵新京支社長平島理事は十一日大連で開催される同社重役會議出席のため十日午後一時四十分發列車で赴連の豫定

博克圖から逃走

五日午後十一時頃新京驛待合室を巡視中の警護隊員は一二等待合室を徘徊する擧動不審の邦人を連行取調べたところ右は大阪市西區新町通り住所不定元博克圖生計所主任片田弘（三二）假名と云ひ片田はふとしたことから色街に足繁く出入して自分が管理してゐた公金の中から四百圓餘を遊興に費消し發覺を恐れて去る三日新京に潛入捜査當局の眼を逃れてゐたもの所持金を使ひ果してどうにも思案がつかずさりとて自首する元氣もなく徘徊してゐたものと判明博克圖警察署に犯罪事實の照會をなした結果、横領が明瞭となつたので同隊係官は八日夜行で身柄を押送して行つた

チンピラ泥棒九人組を逮捕

仲間割れから暴露

前科四犯を筆頭にいづれも前科二犯或は三犯と云つた猛者揃ひのチンピラ窃盜團一味九名が順天署司法劉、王兩刑事の活躍で檢擧された、七日午後一時頃兩刑事が東五馬路附近を密行中滿系二少年が路上で盜品云々と盛に口論してゐるのに不審を抱き本署に連行取調べた所、右は山東省生れ住所不定副頭目前科二犯楊維順（一六）河北省生れ住所不定前科四犯張老虎（一四）で楊が張に與へた盜品金額が少な過ぎると云ふ事から仲間割れをし路上の口論に迄なつたものであるが、係官の追及に周志有（一六）を頭目として李永順（一二）張順海（一五）才世金（一一）呂小百順（一〇）杜洪治（一四）王喜安（一二）の一味九名が西四馬路「泰發合」南側煉瓦小屋及び軍用路散步闕附近の小屋に散宿してゐる事を自白したので、同署司法係では八日午前一時急遽潛伏場所に急行一人殘らず檢擧して引上げたがこれ等一味は搔つ拂ひ、押込、空巢、窓ガラスの破壞と云つた樣に專門的に系統を以て各所を荒し廻り、盜品は富士町五丁目十番地故買商姚玉起（六六）に賣却して得た金錢を頭目周が一味に分配してゐたものと判明したが、一味の犯行については目下取調中

偶語

▼タイ米が食膳に上り七分搗米が常食になつて來ると俄に慌て出す者が多い▼二千六百年三歲の時から米を食つて育つて來た日本人でありながら米を作る勞苦を知らぬ人々が米に對する取扱ひが餘りにも亂暴であり粗末であつた酬いが來たのである▼實際米を手鹽にかけて育て上る日本の農民を見よ、先づ播種するときは苗代に神酒を供へ神を祀つてその育成を祈る▼豐穰に稔つた稻は廣い田圃に一粒落ち捨てることも許さないのみか土足で踏めば罰があたつて足が曲ると子供を戒める▼從つて百姓の米に對するは町人の黃金崇拜とは異つた尊崇の念が心底深く烙きつけられてゐるのだ▼米の出來ない本州中部の山岳地方では醫藥から見放された重症患者への最後の手だてとして竹筒に入れた米の音を聞かせることによつても米といふものを如何に尊崇してゐるかが分るであらう▼然るに米を知らぬ町人安月給取風情が汽車の二等車にふんぞりかへつてまづくて食はれねえやと捨てる辨當の米が一ヶ年國鐵管下に三十萬石あるといふことだ▼滿洲は日本に比べ種々事情の異る點からそれだけには達しないであらうまでも箒で掃き捨てる列車內の殘飯は少い數量ではない▼かうした米を粗末にする祟りが今日やつて來たのであるがこれを報復的事象として見逃す事を許さない時局である▼かうした罰當りにはそれ相當に驛辨の造り方を改めることもよく▼それよりも米の有難さを思ひ知らしめるため政府大官も會社重役も引張り出して田植稻刈れと百姓の勞苦の一端を味はせることが第一だ▼かういふことにこそ協和會が大いに活躍して貰ひたい

若さを失はぬ美容
精神的にも肉體的にも氣を付け　年をとらぬが第一です

皺を寄せない法とか、或は皺を取る法とか、若がへるためにいろいろなことが云はれますが、そんな一部の皺などの末梢的な問題で全體の年をとることの解決にはなりません第一には精神的に年をとらぬこと第二には肉體的に年をとらないこと、次に化粧みだしなみが一緒になつて初めて若さを保つことが出來るのですところが前の大切な二つのことを放任しておいて、化粧法やホルモンの注射などのことなどをいろいろ云ひますが、精神的、肉體的に年をとつてゐると、態度その他に若さが出ません

精神　的にはたえず見聞を廣くして修養をつんでゆくことが第一でまたどんな境遇に置れてゝも決して希望をすてないで、人間として自ら世の中に對しての義務をたえず感じてゐると明日から明日へ希望の連續になり、生活力が旺盛になり、六、七十歳になつても氣持の上では壯者をしのぐ潑剌さをもつてゐる人となります年をとつても小さい子供のある人が割合に若々しく暮らしてゐられるなどよい例でありませう次に大切なことは四十歳すぎになりましたらつとめて

運動　をすることとです農村などで働く人は論外ですが、都會では乘物が發達して、運動不足を來してゐるために、肥滿する人が多いのです、一見つやつやしいやうですが早く年をとつてしまひます、つとめてラヂオ體操でもして全身の運動をするやうにし、生水をのむこと、冷水摩擦をすること、便通をよくすることなどに氣をつけます、食べ物はなるべく肉食、美食をさけて、牛乳、

食物　新鮮な果物、野菜の生食などをおすゝめいたします、うどうり、セロリー、レタース、トマト、大根、さつまいもの生食が美容の上にはよいです、中でもりんごなどは最もよい食べものです、なほ女では酒をのむことをいけないとされてゐますが、フランスあたりでは女の子にばかり、果物からとつた酒を美容のためにのませるといふことをきいて居ります、日本は地勢の關係上、北は樺太から南は臺灣まで寒帶から熱帶へとつゞいて居りますから、いろいろな果物にめぐまれてゐるので、りんご、パパイヤ、バナナなどを同じテーブルでたべられることは幸福であります、中年以後の方はせいぜい果物をいたゞくことです、三度の食事のうち朝食だけ果物にすることもわるくないことだと思ひます、第三の若がへり法としては常にみだしなみに

注意　することが四十すぎの方には大切です、又斷然美顔術を推奬いたします、少くとも一ケ月に一回づつ一年間つづけることによつて、その人の皮膚の上に相當の效果があらはれてまゐります、斑點やしみや皺を未然に防ぐことが效果的です、美容院へゆけない人は自分でおやりになるのですが、書物や人のはなしばかりで自分ですると往々失敗しますから、やはりしばらくの間實際に指導をうけて、自分のものとしてからの方が安全でありますから、やはりはじめは美容院にいらした方がよいでせう

季節の果物林檎の知識
皮ごと食べなさい　▽……整腸作用に卓効

生食のほかジャム、砂糖煮、プディング、パイなどのお菓子にも用ひられる林檎は種類は多いが、紅玉といつて鮮かな眞紅の色をしたものや、國光といつて綠黃色の地に艷消しの紅い斑點をもつた種類が最も普通であります、このほか

高級品　としてデリシャス、インドなどの種類がある成分は品種によつて多少の相違はあるが、一般に糖分に富み、葡萄糖、果糖、蔗糖がその主なるものである、このほか微量の蛋白質、脂肪、無機質及び少量の纖維を含み、ビタミン類では微量のビタミンA、Bと少量のビタミンCを含んでゐる、無機質中には鐵分のほか骨成分としての燐やカルシウム、マグネシウムが多く、纖維は皮の部分にも多いから便秘を防ぐ目的には綺麗に洗つて皮ごと食べた方が效果が多い、林檎の

酸味は　林檎酸其他の有機酸に因り、また芳香成分は種々なる有機酸のエステル類により、これらは同じく果肉中に含まれてゐる消化酵素と共に食慾をそゝり消化を助成する效が大である、また皮を剝いだとき褐變するのは酸化酵素の作用であるから、食鹽水などの中にいれゝば之を防ぐ事が出來る、林檎には尙整腸作用をもつ特異の成分があり、急性腸カタルなどの場合に屢々用ひられることがある

榮養も豐富な美味な林檎酒
家庭で手輕に作れる

おいしいリンゴ酒を作るにはリンゴを洗はずに布でよく拭き、皮ごと四つ位に切りシンだけ除き、おろし金でおろします。これを布巾またはサラシで袋に縫つたもので漉し、三盆かザラメを少々加へて（液五合に砂糖二〇匁の割合）ビール壜などに七分目位入れ靑梅綿を丸めて栓にし（脫脂綿ではいけません）そのまゝ置くと二、三日で醱酵して又段々と沈みますから、二週間位して落ちついたところで上澄液だけを別の壜にうつし、今度は口まで一つぱい液を入れ（但し栓が濡れるやうではいけません）やはり靑梅綿の栓をして涼しい床下などへ貯へます。二、三ケ月で美味しいリンゴ酒が出來上ります。そこでこのリンゴ酒の

成分　はアルコール少量に炭酸ガス、有機酸、エキス分、轉化糖等で子供や婦人の飲物としてもいいし、僅かのアルコールと有機酸は適當に胃腸を刺戟して消化を助けますし、エキス分はアミノ酸、コハク酸などが溶け出てよい風味をつくり、轉化糖も消化のよい糖分ですから、何れもよいものばかりです。

保存方法

林檎を貯へるには無疵のものを選び、パラフィン紙で包み（更に新聞紙などで包むと一層よろしい）箱につめてなるべく溫度の變化の少いところに置くか、箱の中へ乾燥した鉋屑を結めその中へ入れておくと可なり長く保ちます、尙冷藏庫ならもつともよいのです。

獨銃後の惱は勞働力の不足
食糧飢饉はまだよい

數百萬の兵士を前線に送つたドイツの銃後生活はどうなつてゐるか？ドイツが今一番力瘤を入れてゐるのは銃後國民の團結である、英國の封鎖戰に對抗長期で頑張つて行くには國民生活のうちに絕えず希望と明るさとを注いで行かねばならぬと、ナチスの黨組織網は僻村のすみずみにまで總動員され既に活潑な活動が開始されてゐる、ところが今全ドイツを通じての最大の惱みは食糧でなく勞働力の不足である、農民や工場勞働者から聞いたところでは既に三割から四割までの勞働者が軍務に徵收されてゐると言はれるこの惱みを解決するためにポーランドで捕虜にした兵隊や市民等約六十萬を工場や農村に配して勞働力の擴充に努力してゐる、記者の視察したチウリンゲンの人口二千と言ふ村にも二十七名のポーランド兵がドイツ兵一名とゝもに監視のもとに數日前配屬されて來た、しかし勞働過重と不熟練工が非常に增加したゝめ各工場とも事故增發の傾向を免れない有樣である、一般職工の平均收入は百六十乃至二百マルタと言ふところだが、戰爭勃發以來インフレ防止のため賃銀の吊上げは禁止され全部釘づけとなり、商品も嚴重に統制されてゐる等軍需景氣と言つた樣な氣配は工場街の何處にも見受けられない、この間勞務戰線は必死の活動を行ひ頻りに音樂會や舞踏會を催し健全な娛樂によつて勤勞階級を倦ませまいとしてゐる、またライ勞働戰線指導者自身が各工場に出向いて直接職工の訴へを聞く等銃後の堅めに大童の狀態である【寫眞は戰時下の獨農村】伯林國通

兒童の作品
運動會　三笠校四年　藤澤英治

待ちに待つた運動會の日が來た朝起きて見ると空は曇つて居るが東の空には眞赤な朝日がのぼつて空の雲を赤くそめて居る

僕はこの分なら運動會があるだらうと急いで用意して座ぶとんを持つてお母さん達のすわる場所を取りに行つた。僕はスタートと決勝線のよく見えるよい所に座ぶとんをしいて、教室に入つた。友達はみんなうれしさうな顏をして居ました。すこし遊んでゐると先生が見えて「いすを持つて運動場に集りなさい」と言はれたその時僕はしめたと思つてよろこんだ。

校長先生のお話をきいてから建國體操が始まつていろいろおもしろいものがプログラムの順に進められて、或る時は赤が勝ち、或る時は白が勝つて、その中に小雨もあつたがおひるごはんになつた。

僕はお母さんの社で御はんをおどろく程たくさん食べた

その次にえつ座分列式があつて、僕達の徒競爭があつた僕はピストルと共に一心に走つたがとうとう四等であつただんだん雨が強くなつたがゆくわいな運動會の一日であつた。

母子訪問記（二）
錦ヶ丘高女旅行團

十月二十三日船中、二十四日午前七時新潟港着、同九時三十分新潟發、油田地域の景觀、信越、上越、高崎線沿線景觀、同午後六時上野着

翌朝五時半起床船は少しもゆれてゐない、朝陽は海面に黃金の波を畫く、波は更に無く近來稀な靜けさとか、金色に輝いてゐる東の空、東方遙拜の後新京の方に向つて朝の御挨拶をした。

紺靑の水が大きくゆるやかに波うつて、盛上つてはぶつかつて、白いしぶきを上げてくずれる、水平線をぐるつと眺め渡すと丸味を帶びてゐるので、誰かこれで地球が丸いことがわかつたと云つていらした、九時半頃授閱があつた寫眞機とトラムプを持つてゐる人だけ證明書等を出されたりしてゐたが、あとは素通りだつたので早くすんだ、それより船內見學があつた、一等食堂や一等客室の豪華なのに目をみはつた、運轉手の居るところへ行つたときは、この人によつて大きな船の命が握られてゐると思ふと、固く兩手でハンドルの樣なものを握りしめ、兩の足でしつかり支へきつと前方をにらんでゐるその人の姿に云ひ知れぬ威嚴の籠つてゐるのが感じられ、感謝の念一入であつた。特別のおはからいでデッキゴルフや輪投、夜には映畫まで見せていたゞいた、映畫が濟むと思ひ〳〵に懷しい父母や親戚友達へ筆を走らせる、就床前には船長さんに色々と感謝の文を綴る。

夜中には滿洲丸が行交ふので、皆寢卷の上にオーバーを着てぶる〳〵しながら赤い滿洲丸の灯をみて無性に懷しくなり、大きな聲で呼んだ、お互にボウーッ〳〵と低い汽笛をならして靜かにすれ違つてゆく、距離は話にきくと百米ださうだが、遠くにまたたく灯の工合等で考へると百米どころではなかつたやうだつたいくら叫んでも向ひ風なので屆かず、空しく聲は消されてしまつた。でも皆、次から〳〵叫んだ。

翌朝三時頃目が覺めた、今日は上陸と云ふので、皆いそ〳〵と荷物の整理に大童、五時五十分新潟の街が朝もやの中に浮き出して來た。

灯がちら〳〵してゐる、丸い小窓から代る〳〵首を出して祖國の姿を眺めた。「一秒間十錢とるわよ」と誰かの聲それ程、爭つて、小さな窓から首を出して、雨の降る新潟を覗いた。日本海の橫斷が終つたのだ「滿洲の女學生では貴女方が先鞭ですよ」と船の人が話してゐた、日滿連絡の新しいコースを踏破した滿足感を今さらの樣に覺える、綠がゝつた波上に小雨が丸い波紋をゑがいてゐて美しい、岸の朱色の燈台に灯がともつてゐた港には、はしけが一ぱいだつた。

この時重り合つた雲の間より金色の太陽がぱあつと光を放ち出した、懷しい草ぶきの家が雨にうたれてゐる。その傍に蛇の目の傘をさして子供をおぶつた女の人が、高く傘をさしあげたのが見えた

檢疫があるといふので皆一列に並んで坐る、眞白い大きなマスクをし聽診器を持つて物々しいいでたちのお醫者さんを先頭に四五人ぐる〳〵と顏色をみていらした、輪投げをして樂のしく過した船員さん達も雨に濡れながら手を振つていらした。

何年振りかで見る祖國の姿枝ぶりのいゝ綠の松、かや、藁葺きの屋根、傘をさして足駄をひつかけた人達の姿、悉くが少しも無理もなくよく調和してゐる、雨に街がぬれてゐるせいか全體がしつとりして落付いてゐる、驛に着いて暫く市內を見學する。

『オーバー等着込んで行つたら東京の人に笑はれますよ』と運轉手さんが云つて笑つた中年の小母さんがモンペをはいて、赤ン坊を背負つて野菜賣に行くのに出會つた、片手に傘をもつて雨の中を歩いてゆくその人の姿に頭が下つた萬代橋近くダラ〳〵道を車を押してあげて居る私達の仲間の姿も貴い、じつとして居れない氣持になつたのだらう、思はず洋車と云つて赤面した人や、新潟の人々は親切だつた、馬車の無いのを嘆いた人もあつた。

雨の中で朝市が開かれてゐた。

驛へ集合して乘車する、瓦屋根、柿、河、いちよく等々私達の疲れた目を休めてくれるには充分であつた、二階造りの家やら草葺きの家やらの屋根の間をくゞりぬける樣にして汽車は走る。汽車の幅が滿洲のそれより狹いので、大きな人はお氣の毒な位、向ひ合つて腰かけるが邪魔になつて仕樣がない。

茂り合つた葉の間から鈴なりに實つた柿が覗く、續いて「わーつ」と歡聲が起る、滿洲の樣に遙かに地平線を見渡す事はあまり望まれない、茂り合つた木々、重り合つた屋根に目前をふさがれた樣で、せゝこましい感じだつた、水田が遙々と續いてゐる、二十糎位に伸びた稻が靑々と並んでゐる。

新津に着くと辨當賣りの懷かしい聲がする、深みのある綠の山、茂つてゐる樹は松の老木だつた、竹藪の中に草葺きの屋根がちら〳〵と見える此所で始めて日の丸の旗を軒に揭げた家を見た、歪んだ樣な家であるのがなほ一層感慨深かつた。お父さんが出征したのかも知れない、四つ位の男の子がたつた一人で狹い庭を飛び歩いてゐた、この附近には日の丸が四つ、五つもひるがへつてゐた。

油田の柱らしいものも立つてゐた、長岡についてスタンプを押さうとしたが、廢止されたとかで押せなかつた、さう云へば內地へ上陸してから一度もスタンプのあつた驛は無い、此所で始めて內地のお辨當を食べる國民精神總動員と書いた紙で包まれてあつたそのおいしさは滿洲の驛辨の及びもつかぬもの。

隣りの席ではこんな會話が始る、「あんた方はどちらから來られたんですか」、「滿洲の新京から」「ふー、日本語がよく判りますね。」「？」「まあ、第二世ですかね？」「いえ日本人です」どうしてこんな事を聞くのかと情なくなる

汽車に乘り合してゐた方が『あれは信濃川ですよ』と教へて下さる、養鯉場も並んで見えた、信濃川の水は淸い丸い河原石が透いて數へられた「今度こそ淸水トンネルよ」に皆腕時計をにらむ、然し此れも二分三十五秒、これで二度目だつた、そろ〳〵飽きた頃又トンネルに入る、今度は長い。「淸水トンネルは十四分よ」と物識りさんが發表、十分を過ぎた、かつきり十四分に明るくなつた、淸水トンネルを出た所一帶の山膚はまばらに紅葉してゐた、何百米あるか分らないが山々の頂が薄い雲にかくれてゐる利根川の流れがみえる、汽車は走り走つて高崎に着いた、此所より準急行に變つてスピードを出す。

さすがは山麓機桑！見渡す限り桑の波だ、新潟と違つて土地柄なのだらう、稻は三分通りしか刈られてゐない、だが三日間の船車の旅に倦怠を憶えた私達をのせた車は燈火管制の非常時色一段と濃い帝都にすべりこんだ（佐々木多喜記）

ラヂオ　けふの番組

【M・T・C・Y 新京放送局 十日（金曜日）】

―朝―

七、〇〇（新京）建國體操
七、一八（大連）入港船のお知らせ
七、二〇（新京）ニュース
七、三〇（大連）初等滿洲語講座　幸勉
七、五五（大連）朝の音樂（レコード）ピアノと管絃樂（交響變奏曲（セザール、フランク作曲）ピアノワルター・ボーゼキング、管絃樂ロンドン交響管絃團、指揮ウッド

ラヂオ　東京無線

八、二〇（新京）氣象通報
八、五〇（新京）建國體操
九、〇五（東京）經濟市況
九、三〇（東京）經濟市況
一〇、〇〇（大連）經濟市況
一〇、〇五（大連）幼兒の時間（レコード）唱歌
一〇、二〇（大連）婦人の時間
一〇、四五（新京）家庭メモ
一〇、五〇（新京）料理獻立
一一、四〇（東京）經濟市況
一一、五九（東京）時報

―晝―

〇、〇一（新京）晝の演藝（レコード）歌舞伎劇と俚謠
一、歌舞伎劇（イ）勸進帳　市村羽左衞門、松本幸四郎（ロ）丸橋忠彌（堀端の場）市川左團次・他、二、俚謠（イ）鹿兒島角力節、喜代治（ロ）八木節、堀込源太（ハ）濱ぶし、一柳鶴子
〇、三〇（東・新）ニュース
一、〇〇（大連）經濟市況
二、一〇（大連）經濟市況
三、二〇（東京）經濟市況
四、〇〇（東・新）ニュース　氣象通報
四、四〇（大連）經濟市況
五、二〇（新京）ニュース

―夜―

演藝「鮮語」
六、〇〇（東京）子供の時間（童話劇）みんな仲よく（北村壽夫作）解說西島悌四郎、善ちやん（小泉忠）十年後の善ちやん（田中敏郎）昭ちやん（津田栄）善ちやんの父（東七朗）善ちやんの母（岩清水幸代）伴奏東京放送管絃樂團、編曲並指導山本雅之
六、二〇（東京）コドモの新聞
六、二五（奉天）趣味講演「滿洲の陶磁器」山下泰藏
七、〇〇（東・新）ニュース　告知事項
七、三〇（東京）國民歌謠（指導岩谷廣子）石楠花合唱團、伴奏東京放送管絃團、のぼる朝日に照る月に（落久保音市・作詞、山田耕作・作曲）
七、四〇（安東）講演「大連港に就いて」安東省次長堀內一雄
八、〇〇（東京）浪花節、火線を守る水兵
八、三五（東京）ラヂオ小說
九、一〇（東京）時事解說
九、三九（東・新）時報・ニュース・ニュース解說・氣象通報・告知事項・明日の番組
一〇、三〇（新京）今日のニュース
一〇、四〇（哈爾濱）北滿の時間「露語」

火線を守る水兵
【後八・〇〇　東京より】　末廣友若

（浪）これは上海事變が起つて間もなくのことである、最前線北四川路一帶は精鋭を誇る佐野部隊の必死の反擊により、敵は一時沈默したと思ふ間もなく虹口路守備軍を手薄と見て敵の主力部隊はドッと攻め寄せて來た（花）敵の襲擊は猛烈を極め敵と味方の距離は百米にまで迫つた（節）その上三門の機關銃も破壞されて、今や虹口路の要塞も將に敵の手に落ちんとした時であつた……唯一人殘つた兒玉水兵の忠誠、天に通じたか機關銃の修理は見事成功した機關銃の狙ひを定めてこゝぞと擊ち出す機關銃、決死報國を誓つた一人の奮鬪はよく頑敵を退けて、遂に無事虹口路を守り遂げることが出來たのである、題して「火線を守る水兵」本多哲氏の作を末廣友若が演じます

學藝

戲曲　日出（六八）

曹禺 作　大内隆雄 譯

露　（依然振り向きもせず）あなたお酒に醉つてるんでせう。

喬　醉つてるつて？今日僕は實に愉快なんだ！君さつき劉小姐に會はなかつた？あの人がね、僕に結婚するつて言ふんだよ、ぜひにも僕の所に嫁に來るつて言ふんだ、しかし僕はあの人に云つたんだ（威張つて）僕はね、「君本當に僕の所に來たいのかね？」つてさ、あの人は俯向いて、とても可哀さうな樣子をして、泣き聲で「ヂョーヂーあなたが承知して下さつたらもうそれでいいのよ」と言ふんださう言ひながら、もう涙をポロ〳〵流してるんだ、しかし（白露を引つぱる、だが彼女は振り向かぬ）僕を見て御覽、僕はこんな風にして彼女を見てゐたんだ、（眼を斜めに向け頭を擡げ下を向き）僕は言つた、「君、君が僕このヂョーヂ・チャンの所に來たいんだね！バア！（手を振つて）だがこの世界中で、陳白露だけが僕の嫁になる資格があるんだ！」とね（彼は白露の笑ひを期待してゐる、だが――）露々、露々、どうして笑はないの？

露　（態度依然として）何もをかしいことなんかないんですもの（しんみりと）あんたまだお酒あつて？

喬　（變に思ひ）まだ飲むの？

露　うゝん。

喬　どうです、僕は君によくしてあげるでせう、ちやあんとこゝに用意してあるんだ。（彼が酒を注いでゐる時、右の部屋から顧八奶々が「白露さん」と呼ぶ、彼は酒を注ぎ白露に渡す、彼女はぐつと飲む、そして直ぐ杯を喬治に渡す。）

（顧八奶々が右の戸から出て來る、彼女はやはり鮮麗目を奪ふ服を着てゐる、勢ひ込んでやつて來る。）

顧　（戸口に立つ）白露さんあんたの催眠藥何處にあつて？（ふと喬治を見付け）おや、博士、まああなた方二人でこつそりこんな所にいらしたのね？

喬　二人だつて、それぢや僕も醉つたんだな？

顧　どうしてよ？

喬　變だ、僕はさつきは一人きりで此處にゐた積りだつたが。

顧　もういゝわよ、あんた何を言つてるのか判らないわ白露さん、あのね、今ほしいんだけど催眠藥は何處？

露　私のベッドの所の小箱にあるわ。

喬　どうしたんです、八奶々？

顧　（胸に手をやり）私胸が痛むの、辛いわ。

喬　どうしたんです？

顧　それはね、あのいけない人が私を怒らしたのよ、私はもうこんなにやさしいでせう、それがこんなになつちや三日間くらゐ眠れはしないわ。少し催眠藥を貰つて行つて家で飲まなくちやいゝわ、お二人は仲好くこゝで話していらつしやい（くるり向ふを向き入つて行かうとする。）

喬　一寸、一寸待つて、もう少し話しませんが。

顧　いえ、いえいえ、私とつても胸が痛むの、私さきにドクトル杜の藥を少しいただかなくちや。

喬　此處で飲んだらいゝぢやありませんか？

顧　でも、この悸氣を聞いて頂戴、ボトンボトン躍つてるわ（自分の胸を押へ苦しげに）あら、あたし少し横にさして貰はなくちや。

（ふと右の戸が開き、又ガヤ〳〵言ふ笑聲が傳はつて來る。）

教師の文學

長谷健「續あさくさの子供」（文藝春秋十一月號）

仲々の力作であると言ふべきであらう。

前作と同樣に、淺草の小學校教師一人の貧しい家の子供を中心に、そして形式は教師の手記と、一般的記述との兩者を混へた行き方で書いてある。ひたむきな教師の氣持、子供とその母の姿、よく書けてゐるのである。

ただ斯うした行き方では、やはり一つの限定された文學であると考へられるのであるがどうであらう。つまり文學一般である替りに、これは「小學校教師の文學」なのである。（御垣衞士）

坂井艶司詩集「崖つぷちの歌」に就いて

阿南隆

詩集「崖つぷちの歌」の出版を聞いたのは確か二月頃であつたか、そのとき私は坂井氏も遂に詩集を出すのかと或る深い感慨にとらはれたのであつたが、それから半年たつて、坂井氏がいつも云つてゐた詩集は清麗な裝訂を持つて遂に出來上つた。遠い地平を象徴するかのやうに太い水色の線が眞白い表紙を飾つてゐて、そこに大きく書かれた崖つぷちの歌は微かに著者の感情を語つてゐた。

私はこの美しく、大きな本を手にとつてみ、こゝに編まれた十七篇の詩を今更らのやうに新しい思ひを持つて一つ一つ讀んでいつた。思へば秋のこと歌、蟬の歌に始まる彼れの詩生活は短いものであるとはいへ、又それだけに難しい途でもあつただらう。凡ゆる精神の危機を押し切つて、あれだけ、表現の美さを示してともかくも此處に一つのまとまつた詩集を出し得たといふことに對して、何よりも私は祝福を贈りたいと思ふのである。

じりじりと　生きて　生きてひぐらしに始まる彼れの詩は常に美しい感情線を示してゐる。そして私はそれらの感情線の末端にうちふるへる透いた悲しみにつき當るときそこに以外な傷恨を發見するたとへば北斗星に於いて彼れが歌はうとしたものは何んであつたゞらうか。

その眞近な星は　位置を運命づけ　望みを凍らせる
掌を擧げて　支へる　その七つの星を
思意は　とゞこほり　血は冷え
わたしの掌　あゝ　この掌は　七つの歌を支へ
星夜　曠野にたゞよふ哀愁を　強く　打ち拂ふ
星は支へられながら　激示する　位置は其處だ、と
わたしは　うなづく　だまつて
無であり　なほ　無である
動かぬ星ら　寒く地球を照らし
解けぬ歌秘むる　わたしを照らしてゐる

彼れは涯遠くつづいてゐる地平に立つて頭の上いつぱいに伸び上つてゐる夜の蒼穹を見上げる、そこには星が思意もとゞこほり、血も冷えるやうな虛無の光を投げてゐるのだ。たつた一人　地球の上に立つて眺める、そこに何を云ふべき言葉があらうか、神でない人間の悲劇がある（詩人魂はそんな人間の心情につきあたつては轉び、こゝろなくことばなく、彼れは無を感ずるのだ。彼れは云ふ。無であり　なほ　無である　と、動かぬ星ら　寒く地球を照らし、解けぬ歌秘むる　わたしを照らしてゐると、彼れは解けぬ歌といふ、多くの詩人たちがこの解けぬ歌に幾度か惱み、幾度か苦しんだことであらう。彼れもそこにつきあたり、ぢつと佇つてゐるのである。そして彼れはひそやかな愛情をもつてぢつと我が身をいたはつてゐるのである。傷恨といひ、解けぬ歌といひ、それは一體なんであつたゞらうか。しかしその事について私は何も云ふ義務を持たない、そして又説明するまでもないことであらう。

彼れの詩への熱情は彼れの生得性の内にある理解を見逃してはならないのではあるまいか。虛弱な肉體に育つた彼れは自身の豐かな感受性をもてあまさずには居られなかつたのではあるまいか、彼れにあつて藝術への發足は又それだけに必然であつたのかも知れない。私たちは彼れの傑れた感情の美しさを　歌謠にも俳句にも見ることが出來るのである。然し、若く、鋭い彼れの感能は決してそのやうな一つの境地に滿足することは出來なかつた。彼れの逞ましい精神力は更らに詩へと追求していつた。彼れにとつてそのことが幸福であつたか、不幸であつたか、それは分らないが、彼れのひたむきな激しい魂は、さらに純粹な精神のものへとかけ向つた。

彼れの詩には到る所に神經の氣遣ひを感ずることが出來る、センシビリテイの濃まやかな眼、彼れはそんな眼をもつて物をみ、そこから彼れは詩を作つていつた。彼れは決して感覺するのではない、すべてを自己の機能の中に感受するのである、それ故に彼れの詩にはイメーヂが少い、だがそのかはりに纖細な言葉のきらめきがある、玻璃のやうな美しい言葉の中に血管の透いた淡紅色をみることが出來る。

私たちが彼れの詩についてすゝむとき素材として二つの系統に分けることが出來るやうに思はれる、それは蟬の歌、啞の歌、沙漠の植物なめくぢの歌……とつゞく一聯のものと、今一つは蜉蝣、海戰、悼歌、風の歌とつゞく一聯のものと、それらはひとしく坂井氏のものであるとはいへ、そこに人間、坂井としての兩面が或る程度示されてゐるものではないのだらうか。前者においては彼れは市井にうらぶれた自己の歌を、ときには自嘲さへなげつけ、歌つてゐる俗世間の中に身を横たへた彼れは憎惡と侮蔑をもつて歌つてゐるのだ。そして我々はこれらの詩篇から彼れの肉體の臭ひを嗅ぐことが出來るのではあるまいか。たとへばこのろぢのをんなたちはあかいくちばしをあけてざうぶのみえるとか、沙漠の植物でげへ、げへ、げへ、とせきをし、めろめろととぎすましたしんけいだけがじくじくきえたからだのすみでのうのうとかすをさらしてとか、そこで彼れは彼れ自身の肉體をも憎惡し、にごつた醉眼で俗世間をみつめる。だが、衢にすむ複雜な人間共のやうに彼れもそのやうな俗世間を愛してゐるのではあるまいか。

だが後の一聯の詩篇においては非情の精神を持つて自然に對し。美しい詩人の魂をもつて歌つてゐる。こゝには孤立した精神の限りなき悲しみがかくされてある。例へば地平の門において

凍る夜の　いやはては
こゝろなく
ことばなく
靜かに　ひそやかに　霧のふる音がする、

とか、悼歌、風の歌、雪送りなど發明な詩人の面影を映し出してゐる。傷恨をいだいて崖つぷちをさ迷ふた彼れが此處に一つの過去の墓標を築いたとみることは出來ないことだらうか。曾つて絶望といふものを身につけた詩人が、大陸の中央に位置し亞細亞の空におほらかな歌をうたはう、と云つてゐる。我々は彼れの新しい面の開拓とおほらかな詩への期待を待つてゐるのである。

（四六倍版、フールス紙使用一圓二十錢　大連作文發行所刊行）

書架

本欄紹介希望の新刊は本社編輯局宛一部御送附相成度し（係）

△地質調査所報告（九六號）（大陸科學院地質調査所、二圓）
△地質調査所要報（九號）「東邊道の地質」その他（大陸科學院地質調査所）
△奉天商工公會調査月報（十月號）「統制經濟の現狀と生活必需品會社の役割」「滿洲に於ける特殊會社要覽」その他（奉天商工公會）

甲斐莚人氏歡迎歌會詠草

十一月五日　於新京あかしや會

神社へ父七十の齡いまも召されたわれのみおろがみ居ると　大橋正紀
慣れるといふことはさびしと機會ごとに友に音信せしが慣れてしまへり　玉木實
東雲の眞紅にそめる霜の野にかぼそくたつる煙ひとすじ　福世武次
見がほしき海は見えずして近々と出船がならす太笛ひゞく　太谷たか子
きほひつつ欄巾出でくる羊らのおのおのがもつ瞳しづけき　御子柴朝子
やうやくにおもわをみたりこのままにまなこあひなむことをおそるも　鶴慶夫
齒ぐるま違ひたすら廻るなかにして大き歪形ののろくめぐる　甲斐莚人
踏みゆかばすなほ心になりにけりわくらばの香にすくわる日ぞ　奥田三重子
朝ざめのうつゝの夢にきこえしは子が我れ戀ひて泣きしにやあらむ　津田八重子
聲あげて開拓花嫁泣くといふ村をこぞりし小驛の迎へに　櫻章夫
盜難にあひし男は煌々と今宵を居りていまだ寢ねざる　樹本淺夫
雲こそは空にあれども現し世の無象の波瀾が我れを哭かしむ　岡林盛光
米をとぐ手の冷たさをやすめつつ故郷へ歸へしし妻を想へる　池田東
カステラの切れ面に淡き影にあひわれの意怙地のだまされ居たり　野田勝
眞夜中にふとも目覺めて壁つたふ南京虫をおしつぶしけり　佐藤一美
兄の瞳どんよりとして妹のを見わけじと姉の告げ來る　久留島てる吾
朝霧にわだちの音も鈴の音もかすかになりて馬車遠くゆく　望月弘子

講談俱樂部 十二月號出づ

讀切傑作滿載 面白いぞ

毎號發賣忽ち賣切れます 十二月號品切にならぬ中ぜひとくお早く！

講談俱樂部の愛讀者として……名士の御感想

●日本人としての素養が收められる……貴族院議員 藤原銀次郎先生曰く

講談俱樂部といへば昔から面白い小說を滿載してゐることで有名である。武あり、情あり、俠あり義あり、凡そ日本人の持合せてゐるもの盡くこれを興味ある小說にして天下の讀者に提供してくれる故に讀者は努せずして何時の間にか日本人としての素養を腹中に收めることが出來るわけだ。

●讀者を正しく健全に導いてくれる……第一生命取締役會長 矢野恒太先生曰く

私の家では長い間講談俱樂部を愛讀してゐるが、毎月よくもこれほど面白い讀物が集められるものだと感心してゐる。しかもその編輯の趣旨を伺ふに、讀者を正しく健全に導いて誤しめないといふ愼重な用意が見えてゐるので、その努力に敬意を表すると共に安心して家族一同に讀ませてゐるわけである

●堂々原稿紙九十枚の讀切傑作！感激熱涙の大名篇！！

長篇讀切現代小說 **十字星** 長田幹彥

深夜の病院に、運命の男をおいたまゝ逃れ去つた青年は意外にも行方不明を傳へられてゐた肉親の弟であらうとは！ 純愛限りなき白衣の天使として働く美しき娘と札つきの不良の弟、そこに繰り展げられる幾多の悲しき運命の哀話とそ誰か涙なく讀み終せるであらうか。見よこの傑作！！

評判・銃後の女性グラフ
口繪・評判作家畫家めぐり
漫畫大行進

時局早わかり 來間恭

▲父無し子彥彌が意外な身の素性！
南部の濡鷺 土師清二

▲運命の子の出征に贈る恩師の贐け！
勇吉の父 加藤武雄

▲嵐の大洋に難破船を救ふ大和魂！
燃ゆる移民船 海野十三

時代小說 **風雲將棋谷** 角田喜久雄
現代小說 **母の行く道** 山岡莊八
時代小說 **美女櫻** 大佛次郎
怪奇探偵 **暗黑星** 江戸川亂步

赤穗義士秘錄
内藏助の意外 三木蒼太郎
……内藏助に不心得を諭された武士が、討入際に意外な恩報じ！！

雪の子別れ 笹本寅
……義士の一人、村松三太夫と町醫者に絡る聞くも美しき人情物語！！

大評判現代小說 **黑白** 菊池寬
愛する女の紹聽を死の床に呪咀する恐ろしき執念……萬人熱狂！

滿天下大熱狂！
新連載現代小說 **鐵の花嫁** 竹田敏彥
鐵工場に働く青年工場長佐伯と、美しき工場主の一人娘鏡子、二人の樂しき愛の花園は金持の野良息子宮脇の出現によつて意外な危機に逢着した。而も花の如き美人の新登場で果然、大場面展開！

時代小說 **清正の姬** 鷲尾雨工
今月號は愈よ正服部の大奮闘！ 謀叛繰りなき清正姬の大姬も哭く！

巨人秘話 **小村壽太郎外相** 木村毅
講和談判に老獪ウイッテ、好敵をしりぞけ、東亞百年の大計を樹てた外交界の大偉人が決死談判の大逸話！

出征兵士を送る歌作曲當選者發表 並歌曲發表

俠客講談 **輪島の千代藏** 神田ろ山
爆笑落語 **粗忽の釘** 三遊亭小圓朝
喜劇實演 **愛妻かつら** 柳家金語樓

オール八段勝拔大棋戰
木見八段對金子八段決戰記
……白熱的人氣を贏ち得てゐるオール八段勝拔大棋戰も愈々準決勝木見八段對金子八段の大決戰。この勝敗果して如何？

慰問袋にぜひ一册

座談會の内容
◇ヒットラーの心境……◇波瀾の謎……波瀾の軍備……◇英獨の空中戰略は……◇要塞攻防戰……◇強くなつたソ聯……◇國際外交謀略戰……◇獨逸か英佛か……◇新兵器獸兵……◇ユダヤ人の陰謀……◇スパイ戰……◇大戰の影響……
以上の好話題の下に各界權威が一堂に會し、縱横に話合つた名座談會。時節柄國民必讀！トテモ面白い

歐洲大戰の眞相を語る座談會

●定價七十錢（送料四錢）全國書店にあり◎東京小石川 大日本雄辯會講談社發行（振替東京九三〇番）

皮膚の健康・美を強化…
禮節を表現する生活の必需品

「右の皮膚斷面圖をご覽ください。皮膚は表皮と眞皮とからなりたつてゐることがお判りでせう。皮膚表面即ち表皮の部分に起る肌アレ、シワ、ヒヤ、シモヤケ、ニキビ其他の皮膚障碍は實は皮膚内部即ち眞皮の部分の榮養障碍と新陳代謝の不調とが最大原因です。それら皮膚障碍の防止と健康と美の強化のためには……どうしても皮膚内部即ち眞皮の部分に榮養を補給することが何よりの先決問題だとされてゐます。かゝる皮膚内部への榮養補給の目的、若返り美容達成の意圖のために專ら適應されてゐるのがクラブ美身クリームです。五大特許によるホルモンとヴイタミンが皮膚にしみわたるのです！肌アレ、シワの未然の防止は勿論、いかなる嚴寒となつてもヒヤ、シモヤケを見る事も防いたします。更に白粉下にいたしますと見る目も瘶々しい健康化粧となります。」

クラブ美身クリーム 三二セン以上各種
藥用クラブ美身クリーム 一圓八五セン

五大特許應用

ホルモン及びウイタミン含有

クラブ美身クリーム

★肌アレの防止に
★健康白粉下に
★障碍の防禦に

兩陛下
隣邦孤兒愛護會に御內帑金下賜

【東京國通】天皇、皇后兩陛下には大阪市天王寺內悲田院內隣邦孤兒愛護會が今次事變に際し支那人孤兒の收容愛護に力を盡しつゝある趣きを聞し召され、九日御內帑金五千圓を同會に御下賜あらせらるる旨御沙汰あらせられた、よつて白根宮內次官より同會代表者に對し有難き御下賜金を傳達したが、隣邦孤兒愛護會は今回の事變で皇軍に投降した支那人の中濤倖の孤兒ばかりを集めて養育に當つてをり本年二月十五日以來男子六十八名を收容した

久邇宮俔子太妃殿下の御仁慈

【東京國通】畏くも久邇宮太妃俔子殿下には酷寒に向ふ大陸第一線將兵の勞苦を偲ばさせ給ひ八日陸海軍省恤兵部に對し殿下がお手づから御編み遊ばされた毛糸の襟卷と靴下をそれぞれ下賜あらせられた軍當局では殿下の御仁慈に感泣し殿下の思召しを體し近く第一線將兵に對しこれを傳達することになつた

奥さん方が"盗難防止會"結成
先づ空巣狙ひの撃退方法を勉强
お歴々から秘訣傳授

結氷期來に縮みあがつてか最近頻々と空巣が跳梁荒稼ぎをやるので一大恐慌を來したのが留守居を預る奥さん達、なんとか防遏策を樹てねば買物にも行けないとあつてこの程奥さん達ばかりの「盗難防止會」が有志によつて出來上つた、即ち中央通署桔梗町、西廣場各派出所管內官舍住宅街の奥さん達が泥棒を撃退するには團結、お隣り同志の連絡が必要と有志六十余名を募つて出來上つたもので、これが防犯に關して取締當局の話を聞くことになり中央通署に依賴快諾を得たので九日午後二時三十分から白菊會館に會員六十余名參集、講師として家田警務、泉司法各主任、敏腕刑事らから空巣狙の撃攘策、連絡方法など有益な話を熱心に聞いて何れも今後の防遏に自信を得たもの〻如く同四時過ぎ多大の成果を收めて散會した

雇傭者の協力要望
＝青年學校 入學勸誘に大童

勤勞青年唯一の教育道場、新京青年學校では目下入學勸誘と出席督勵週間を實施、全教職員は寒風を衝いて街頭に進出、各家庭を訪問或は雇傭者父兄等を說いて大童活動中であるが、非常時局下に於て青年教育は益す重要視され青年學校に對する一般父兄雇傭者にあつても漸次認識されては來たもの〻未だしの感が多い即ち同校に於ける最近の就學率は八十八パーセント乃至九十パーセント、出席率は約五十パーセントとなつてをり、出席率にあつては甚だ香しからぬ成績である

もつとも就學率は人口移動はげしく屆出漏れにあり、出席率は勤務上の關係によるものではあるが、今尚無理解な雇傭者により出席を阻まれると言ふ實情も見受けられるのである

一般市民の青年教育に對する理解と協力を要望されてゐるとくに就學の義務生徒に對しては市內各派出所より通報これが督勵協力しつ〻あり學校當局を痛く感激させてゐる

夜業手當を獻金

東二條通七九桑原商店々員西田喜一郎(二一)さん他五名は去る一日より夜業の都度店主桑原さんから貰ふ小遣を蓄へてゐたが、八日間で三十圓になつたので九日午後八島通派出所を訪れ關東軍へ國防獻金方手續きを依賴した

産業部疑獄 第一回公判

産業部未曾有の疑獄事件第一回公判は九日午前十時から新京地方法院第九號法廷に於て栗本審判長、眞田檢察官、横田辯護人立會のもとに開廷、一部記六人の事實調べを行つたが午前中審議をうけた高橋技佐、稻垣技士は大體その事實を認め正午休憩、引續き午後一時から收賄者側産業部屬官山元陽二郎(四〇)産業部事務官林美濃次(三一)並に贈賄者側の康德金屬工業社長小林英雄(二九)の審理が行はれたが小林は林に對する贈賄經過につき相當有利な證言をなした、かくてこの日の事實審理を終へ同四時閉廷したが次回公判は二十三日の豫定である

凄い耐火力
カヲカニーテ實地試驗公開

カヲカニーテ株式會社で製造してゐるカヲカニーテは高粱藁、葦を壓縮して鐵線で縫合し建築物の內外壁、天井、間仕切、屋根、床等に使用して便利であると重寶がられてゐるが同社では九日午後三時から北安路天理教空地で同品の耐火試驗を公開

試驗所の中央には縱二米四、橫二米四、高二十一米九の假小屋に五糎「カヲカニーテ」を張廻らし內外共約厚さ二糎の漆喰を塗裝、出入口に小窓を設けた試驗目的物の中に薪材(一七〇瓩)石油(二立)蒿(三二瓩)を散布同社武田販賣主任の說明の內に點火

そのま〻先づ來賓一同を中央飯店に招じ「カヲカニーテ」に對する專門的說明を行ひ五時頃再び假小屋に到り同品の耐火が如何に強いかを實地に檢査した【寫眞は耐火試驗】

けふを限りの命!
戰ひ拔いた國境戰勇士

空に谺する飛機の爆音、地軸を搖がす戰車、重砲の唸りも停戰協定成立によりばつたり止んで滿蒙西部國境ノモンハンは再びもとの靜寂にかへつた、零下二十餘度過ぎにし戰のあとを白一色に染めた氷雪の中から日本人でなくては成し遂げ得ない所謂無敵皇軍の戰果が電波のやうに傳つてくるごとに一億同胞の腹の底から『兵隊さんよ有難う』の聲が咽喉をついて出る

短劍を引き拔き敵四名を刺傷
永田一等兵 阿修羅の奮戰

八月七日敵の大逆襲の際『今日限りの命だ、國に捧げた命だ一つ敵と渡りあつて勇敢にやらう』と戰友と語りつ〻陣地につく部隊があつた、こ〻は友軍が攻撃の際最も多くの犧牲を出した三ツボサ高地中央の突角地點である、前方及び左右からの迫擊砲戰車砲機關銃の集中射擊をうけること約五時間砲擊止むと思ふ間もなく狙擊兵の來擊、何をとばかり分隊全員手榴彈を手に持つこの間二十餘名の敵は我が重機の前に負傷または戰死し殘る約三十の敵は銃座めざして手榴彈を投擲しつ〻喊聲をあげて突擊して來る、このとき山野部隊永田宮爲歩兵一等兵(鹿兒島縣大島郡)は素破とばかりに手榴彈を投擲ついで拳銃にて射擊をつゞけ彈丸つきるや前棍をもつて應戰、遂にはこれも折れたので今はこれまでと銃劍を引拔いて敵中に突入し一名を串刺に三名に瀕死の重傷を負はせた、この勇敢なる働きを見た敵は膽をつぶし友軍の狙擊兵八と兵器を遺棄したま〻命からがら退却した、平常寡言にして且つ溫情虫も殺さぬ永田一等兵の出動以來の活躍はまるで別人の如く阿修羅の如く驅け廻り上下敬愛の的となつた

壯烈白兵戰
飯田小隊の死鬪 八月二十四日

「ロ」陣地を占領したのち敵死守を命ぜられ次で二十六日砲彈雨飛の中に在つて監視中の重圍に陷るや飯田小隊は中隊の指揮班東方四百米の地點に、一銃手より糧秣運搬の敵自動車一輛我陣地前を進行中との報告をうけ小隊長は中隊長の注意によりつとめてこれを近距離に引きつけ自動車が既に六十米に接近し來るや不意に急襲銃火を浴せ見る間に運轉手及乘務員計十五名を死傷せしめ敵を全滅した、ついで又地形偵察のため敵輕裝甲車一台現れ前記自動車及乘員を發見死體を收容せんと裝甲車より敵兵が下車するところを銃火を浴びせ二名を傷け逃走させた、翌二十七日未明敵はまた重戰車六台狙擊兵約二百をもつて

我が陣地に

向ひ逆襲して來た、小隊長はつとめて我が陣地及び行動を秘匿待機し盛んに浴びせかける敵重砲戰車砲、機銃の集中火をじつと耐へ敵前二十米に近迫し不意に陣地內に攻擊を加へた、このとき戰車の後方にあつた狙擊兵約百五十は手榴彈を投擲しつ〻突擊して來たが少しも動ぜずわれもまた手榴彈をもつて勇躍應戰、忽ちにして敵狙擊兵二十を殪す、敵は小隊の勢に極力に恐れをなし多數の兵器及び死體を遺棄して敗退した、次いで再び前面より銃火側方より戰車砲の集中火を浴せ突擊して來た、今はこれまでと小隊長を先頭に全員白刄及び手榴彈をもつて應戰敵中に突入す、中にも加藤美知太郎上等兵、井前正男一等兵の兩名は果敢にも敵背後に廻り小隊主力と協力これを全滅せんと側方よりの戰車砲彈のために壯烈なる最期を遂げた、これに怯えてかさしもの敵兵も遂に多數の兵器及び死體十數を遺棄して遁走した、僅か小隊長以下九名よりなる

機關銃小隊

にして此の如き白兵に至る迄力戰奮鬪敵をして心膽を寒からしめたるは眞に武人の鑑みにして小隊長以下一致團結皇軍の眞髓を發揮せるは皇軍の模範として賞揚されてゐる

物資配給對策に白熱的討議續く
商工公會總會(第三日)

總會を一日延期した全滿商工公會總會は第三日九日午前九時卅分より各特殊會社との懇談會を開催

(政府側)産業部、經濟部、市公署關係官(特殊會社側)興業銀行＝松田理事、籍崎總務課長他二名、日滿商事＝前田常務理事、米澤取締、野村企畫部副部長、吉田石炭部副部長、糧穀會社＝佐藤常務理事他米穀課員二名、生活必需品＝岩田支配人、製粉聯合會＝黒崎總務課長、綿業聯合會＝榊原總務處長等出席、各種物資の配給不圓滑狀況に對する中央關係責任者の實施對策並意見徵求、これに對し各會社側では配給圓滑化に對して極力政府と協力地方民需の合理的調整に精魂を傾けつ〻ある衷情を披瀝更に各代表との間に白熱的應酬が交され特殊會社配給計畫の再檢討、中央的獨善主義の排除等要望され深刻なる配給不圓滑の實相を反映特殊會社側において善處策に萬全を期する旨を述べ午後一時一先づ休憩となる

午後一時再開した商工公會總會懇談會は午前に引續き各特殊會社擔當者と代表との間に質疑應答が續行され、各地物資配給不圓滑の窮狀を述べ遂に經濟部提出諮問案に對する答申案審議は行はれず、午後五時三日間に亘る第一回總會は解散となり、經濟部諮問案については省商工公會において討議を行つた、結果中央新京商工公會に意見を具申、中央において之等を綜合的に再審議を行つた後正式答申案として今月一杯に提出することゝなつた

吉野滿業副總裁

滿業當面の諸問題に就き日本政府並に關係各方面と折衝のため東上中であつた吉野滿業副總裁は九日午後八時十五分新京着で歸京した

一萬圓の夢へ
新たに"壬"號登場
彩票組數＝來月から數增加

産業五ケ年計畫の資金調達とインフレ物價抑壓の兩面を狙つて政府では去る六月以來協和會とタイアップし全國的に國民貯蓄運動を展開、豫期以上の成績を收め六年度豫定の五億ライン突破も今年度中には必至と見られてゐるが、政府では更に其の他の購買力吸收對策によつて所期の效果を收めるため來る十二月から裕民彩票の增發と滿洲儲蓄債券の第五回發行を行ふこと〻なつた

毎月毎月一萬圓の夢の微苦笑や悲喜劇を生んでゐる滿洲の人氣物彩票は現在甲號から辛號まで八組四十萬枚の賣出しとなつてゐるがこれを十二月賣出しのものから更に五萬枚を增發して九組四十五萬枚賣出しとするもので此の結果來年の一月から一萬圓當籤の果報者が一人殖えて九人となる譯、新彩票の稱號は壬號である

また有獎滿洲儲蓄債券の方は去る六月發行に次いで今度は第五回目、十二月初旬からボーナスを狙つて興銀から一齊賣出しとなるが發行豫定額は卅萬枚の三百萬圓也である

振られて口惜し
割腹自殺(未遂)

さん〴〵通はせて今更振るとはあまり情がなさ過ぎると憤慨して彼女を前に面當の割腹自殺を圖つた男

九日午後三時頃城內新天地料理店和順堂抱へ妓女金蘭(二八)の部屋からたゞならぬ金切聲が聞えて來たので吃驚したボーイ、同僚らが驅けつけてみると金蘭の馴染客が刺身庖丁で腹部を眞一文字に切り昏倒してゐるので仰天近くの醫院に擔ぎ込み應急手當を加へた結果一命は取り止める模樣である

所轄長通路署より中司法主任ら係官出張取調べたところ右は河北生れ孟家屯居住呉服行商王鳳財(三〇)と云ひ、金蘭とは二月初め頃から熱い仲となり王はしがない行商人にも拘らず美しい金蘭の歡心を買はんと無理に無理を重ねて通ひ續けて來たものところが當の金蘭は知らぬ顏するのみか最近金の切れる相手が出來て邪魔物扱ひにする冷淡さに未練を殘し、同日午後一時頃金蘭の許へ遊びに來て飜意を迫つたが頑として聞き入れられず無理した負債に前途を悲觀し矢庭に隱し持つた庖丁で厭世自殺を圖つたものと判明した

またもニセ刑事

九日午前一時頃店を閉めた梅ケ枝町四ノ二八朝鮮料理平南館方の裏戸を「開けろ開けろ」と叩く邦人があるので店主朴さんが出てみると件の男は「刑事だ、お前の家は淫賣屋だらう、臨檢するぞ」と恫すごい劍幕で上らうとするので朴さんが拒絕しやうとするや「刑事に向つて逆ふか、拳銃をぶッ放すぞ」とさもピストルを所持するが如くオーバーのポケットを膨ませてゐるのを管內警邏中の朝日通派出所員が發見、刑事なりや否やを質さうとするや危しとみて逃走を圖つたが引ッ捕へて連行した、右は鹿兒島縣熊毛郡上尾久村生れ、義和胡同二七ノ一一雪水善四郎(二八)＝假名＝で、正氣にも拘らず刑事になりすまして何事か爲にせんとしたものとみられ本署に留置したが、最近頻々と出沒する僞刑事を眞似ての行爲と目されるもの〻惡質極まると嚴重取調べてゐる

水道修理にも人手が足りない
嚴寒來!水道科悲鳴

九日の降雪と共に零下九度三分と云ふ本格的な冬が訪れて來て國都一面が氷にとざされる日も間近に迫つた、市公署水道科では例年の如く頻發する水道凍結事故に對し種々の對策を樹て、修理準備に早くも係員を配置してゐるが、國都の人口膨脹に對し人的資源拂底の折柄係員も充分配し得ず、一般市民の自覺と善處を要望してゐる、注意事項としては水道口の凍結と見たら溫水等を注ぎ尚且不能の場合は速かに水道科へ申出ることを要望してゐる、市公署高橋水道科長は語る

先週來市內某所に水道管の破損のため洩水の箇所あり市民の非難を受けたが、實際的に前述の通り人員不足で今年度などは房產會社の住宅家屋建築二千戸に對し一戸三人の係員が必要であるのを見ても全部で三千人の係員を同期間に動員せねばならぬ立場にあり、自然巡廻調査も不充分であるから洩水箇所などのあつた場合は直ちにお知らせ下さるやう、一般市民の努力を切にお願ひ致したい

横溝情報部長 關係機關と懇談

在滿關係機關と情報連絡のため來京した横溝內閣情報部長は八日午前午後日滿軍人會館に於て關東軍、大使館、滿洲國關係機關代表者と膝を交へて懇談した、十日午前七時新京飛行場發日滿連絡旅客機にて歸京

滿洲林業移轉

滿洲林業株式會社は來る十二日大同大街ニッケビルに移轉す

・近江印刷所はかねて朝日通へ移轉の東二條通りから突當りの處へ新築中の店舗ならびに工場が竣工移轉、電話は二―三一七二番に變更された

・野寺武官府部員着任 政本部職員兼海軍大學教官から新京海軍武官府部員に轉出した海軍機關中佐野寺長太郎氏は八日午後九時四十五分着列車で武官府部員、關係代表者の出迎へをうけて着任した

・支那古美術展開催 祝町太子堂で第十一回支那古美術展覽會が九日から十一日まで催される、書畫、硯墨、骨董、小裂、ヒスイ等の逸品が陳列される

順天署の小林刑事東京の警視廳から大陸の曠野に目を廻しながら入京して以來約三ケ月になる「君滿洲の冬は寒いね……」「何しろ酷寒零下三十余度と唄もありますしね、北に行けばマダ〳〵」「オイ〳〵驚かすない……」▼それから二、三日した或る日雪の降つた後の手足の凍へそうな寒い日司法室に飛び込むと▼彼氏もう御歸還と見えてオーバーを着込んでゐたが、「これ見たか!」とばかりに胸を張つて▼「この襟毛はね君『カイロー』て言ふんだぞうだぜ、一枚が十五圓、二枚で三十圓さ、滿人にやらしたが工賃二圓……」「足を見てくれ、この靴カバーを、溫かいぞ、手袋はね、支那人の店で一圓五十錢」▼「もうこれで大丈夫だぞ」などと張切つてゐたが、江戸育ちの悲しさ本格的の寒さはまだ〳〵これからなのを知らない、さて〳〵一月、二月となれば彼氏何を着込むか見物だテ

天氣と氣溫

けふの天氣 南の風晴
きのふの氣溫 最高零下三度 最低零下九度三

女人果（じよにんくわ）

小栗虫太郎作　中島喜美繪

（二百二）

その、昏睡のまへの滲みとほすやうな鹹氣を、いまは勝利をまへに黄浦江の岸で嗅いでゐるのだ。

さうして彼は、この横柄な仇敵をぞんぶんに虐みたい欲求に、居溜らなくなつてきた。

しかしそれは、怖れてゐたものを倒し土足にかけるといふ卑怯な、殘忍な、弱者の悦びである。

しかも靖吉は、なぜシャルパンティエほどのものが諾々と身をまかせ、彼の手に落ちたかその綾は知る由もなかつた。

そこへ、冷笑味たつぷりなシャルパンティエの聲が響いてきた。

「おい靖吉君、かうして儂を不自由にして、君はどうするつもりだね。」

「なアに、「國旗團」の四人になつて貰ふだけさ。」

さん〴〵責めつけられて溝泥を吐かせられ、揚句に、終身か銃殺になるだらう。明日はトランクに詰めて、ふんわり船積みをしてやる。」

「さうか……わしがこの儘、動けないと思ふのも笑止なこつたが、一ばん、そのまへに君を踊らせてみようか。」

「なに、」

「絶對、自由を奪はれたとみえるわしが、君を踊らせる。わからなくても、二度とは云はんぞ。」

靖吉はとたんに、怪しい幽靈が自分を見つめてゐるやうな氣がした。

俄ぎたつた、頬からはあざけりが響き、犬齒が、牙のやうにものすごい嗤ひを吐きだす。

靖吉は、氣おくれがして憤激に眼がくらみ、あたまが熱ばんでくら〳〵としてきた。するとシャルパンティエは顎をしやくつて、卓上を見よと示すのだつた。

そこには、思はぬ陷穽が、口をひらいて待ちかまへてゐた。

その日の、北支日報の朝刊が、字面を、一瞥してさへ凍りつくやうな記事を掲げてゐる。

佛蘭西貨物船「シャルルマーニュ」號の乘組員二名救助さる。

國籍不明の、砲艦の襲擊をうけ、砲彈船尾旗桿に命中す停船し、臨檢をうけ屑鐵は と調べられたるも、同船にはなく、そのまゝ釋放されたりところがその直後、魚雷が中央機關部あたりに命中し、端艇をおろす隙もなく、一分足らずに沈みたり。

臨檢の、士官二人は作業衣に身を包み、流暢な佛語を弄するなれど、國籍不明とするほかはなし。

「なんだ、これは、」

靖吉が、讀むと抛りだして呑み込めぬといふやうな顔をする。

「こんな、フランス船の記事がなにに關係がある。」

「あるんだよ。」

顔中に、冷笑をたゝへて、シャルパンティエが云ふ。

「大ありさ。あればこそ、君に報せてやる！」

「……」

「これはね、南支那海の大海賊如月薑の仕業だ。しかも、おれが船内で手引きをしてやつたのだ。」

「ちや、」

靖吉は、まつたく驚いてしまつた。

「君は、フランスといふじやんの國の船に……」

列車發着表

◎大連方面行

行先	時刻
△大連行	前二時三十分
△奉天行	六時廿五分
△釜山行	八時十分
△奉天行	八時卅五分
△大連行	九時三十分
△營口行	十時三十分
△四平街行	十一時卅分
△奉天行	後一時五分
△大連行	一時四十分
△大連行	二時三十分
△大連行	三時廿五分
△四平街行	四時五十分
△釜山行	六時五十分
△四平街行	七時四十分
△大連行	九時四十分
△大連行	十一時十三分
△奉天行	十一時三十分

◎哈爾濱方面行

行先	時刻
△哈爾濱行	前三時四十二分
△德惠行	五時十五分
△哈爾濱行	六時三十分
△哈爾濱行	八時十分
△哈爾濱行	九時
△哈爾濱行	後十二時五十四分
△哈爾濱行	三時十五分
△哈爾濱行	五時三十分
△德惠行	七時十分
△哈爾濱行	十時卅五分
△牡丹江行	十一時四十五分

◎圖們方面行

行先	時刻
△吉林行	前七時五分
△羅津行	八時卅五分
△圖們行	九時四十五分
△吉林行	後一時
△牡丹江行	三時二十分
△吉林行	七時廿五分
△淸津行	十時五分

◎白城子方面行

行先	時刻
△白城子行	前八時廿五分
△白城子行	十時五十五分
△前郭旗行	後五時三十分

◎大連方面より

發	時刻
△大連發	前三時卅二分
△大連發	六時十八分
△奉天發	七時四十五分
△大連發	八時
△四平街發	八時四十六分
△四平街發	九時四十分
△四平街發	十時卅二分
△釜山發	十一時四十三分
△奉天發	後十二時三十分
△大連發	三時
△大連發	四時二十分
△大連發	五時二十分
△營口發	六時四十八分
△大連發	八時二十分
△奉天發	九時廿五分
△釜山發	九時四五分
△奉天發	十一時卅分

◎哈爾濱方面より

發	時刻
△德惠發	前零時三十分
△哈爾濱發	二時二十分
△牡丹江發	六時五十四分
△德惠發	十一時三十分
△哈爾濱發	後十二時五十分
△哈爾濱發	一時三十分
△哈爾濱發	三時十分
△哈爾濱發	六時四十分
△哈爾濱發	九時三十分
△哈爾濱發	十一時卅分

◎圖們方面より

發	時刻
△淸津發	前七時五十二分
△吉林發	十一時廿四分
△牡丹江發	後二時十五分
△吉林發	五時廿一分
△圖們發	八時四十分
△羅津發	九時三十分
△吉林發	十一時十五分

◎白城子方面より

發	時刻
△前郭旗發	十二時一分
△白城子發	六時卅二分
△白城子發	九時五十分

大阪商船出帆

門司、神戸行

船名	日付
鴨綠丸	十一月十一日
黒龍丸	十一月十三日
うらる丸	十一月十四日
扶桑丸	十一月十六日
吉林丸	十一月十八日
うすりい丸	十一月二十日
熱河丸	十一月廿三日

（午前十一時大連出帆）

事務所、大連・奉天・新京・哈爾濱・驛とビューローで通絡切符發賣